

SEPTENI

2020年9月期

第1四半期 決算説明会

株式会社セプテーニ・ホールディングス

www.septeni-holdings.co.jp

2020年2月4日

01 四半期連結決算概要

02 デジタルマーケティング事業

03 メディアプラットフォーム事業

04 新たな事業セグメントへの拡張

05 業績予想に対する進捗状況

06 補足資料

2016年9月期より、従来の日本基準に替えてIFRSを適用しております。

従来の「売上高」は参考情報として任意開示とする一方、IFRSに基づく指標として「収益」を開示しております。
ネットマーケティング事業の大半を占める広告代理販売における収益は、マージン部分のみの純額計上となります。

事業の実態をより適切に表現するため、「Non-GAAP営業利益」を任意で開示しております。

Non-GAAP営業利益とは、IFRSに基づく営業利益から、減損損失、固定資産の売却損益等の一時的要因を調整した恒常的な事業の業績を測る利益指標です。

本資料の数値は、単位未満を四捨五入して表示しております。

01

四半期連結決算概要

連結

収益

4,362百万円 (前四半期比 5.2%増)
前年同期比 7.0%増)

Non-GAAP営業利益

614百万円 (前四半期比 39.3%増)
前年同期比 33.8%増)

前年同期比、前四半期比ともに増収増益

デジタル
マーケ
ティング
事業

収益

3,838百万円 (前四半期比 **5.6%増**
前年同期比 **2.8%増**)

Non-GAAP営業利益

1,287百万円 (前四半期比 **17.1%増**
前年同期比 **3.6%増**)

電通グループとの提携が計画通り進捗し、増収増益

メディア
プラットフォーム
フォーム
事業

収益

606百万円 (前四半期比 **2.5%**増
前年同期比 **45.8%**増)

Non-GAAP営業利益

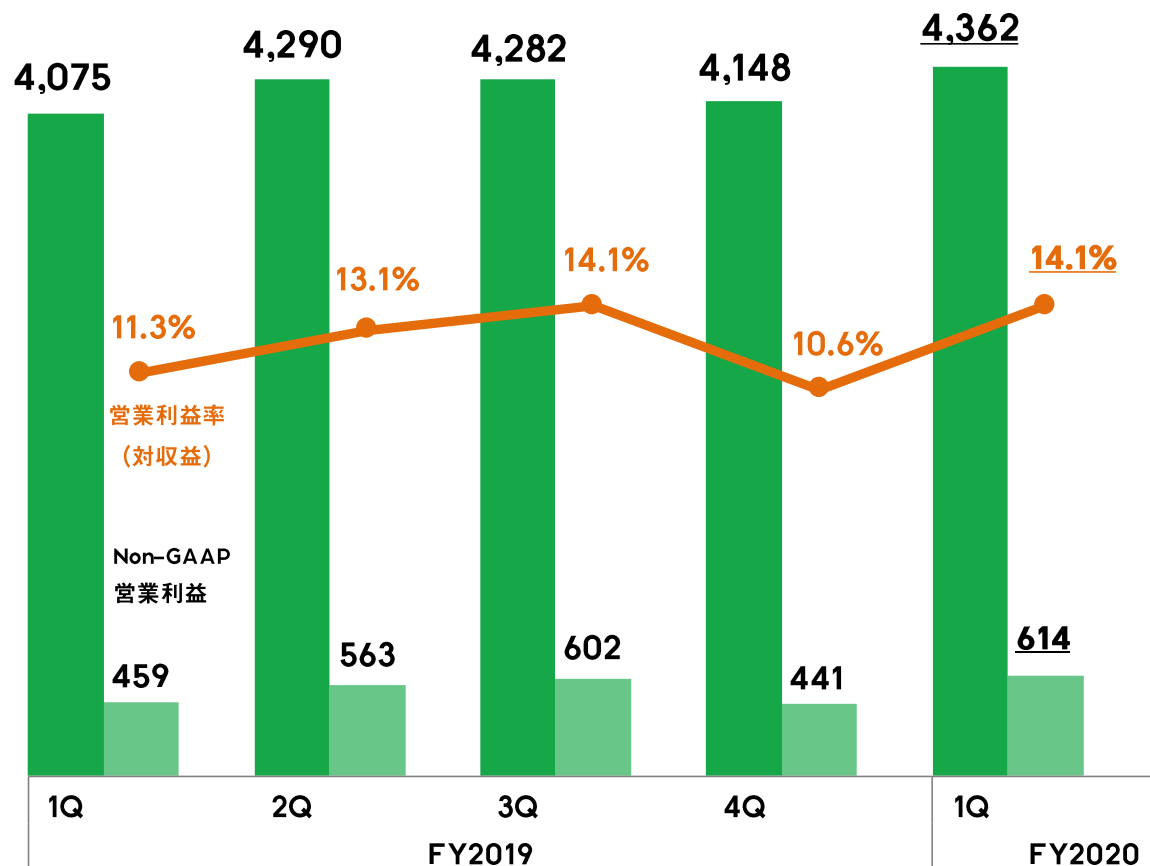
-209百万円 (前四半期比 **5**百万円赤字縮小
前年同期比 **81**百万円赤字縮小)

各事業の成長により前年同期比で大幅増収、赤字幅も大幅縮小

(単位：百万円)	2020年9月期1Q			2019/9月期1Q		2020年9月期 通期業績予想	進捗率
	金額	比率	前年同期比	金額	比率		
収 益	4,362	100.0%	+7.0%	4,075	100.0%	19,000	23.0%
売上総利益	3,552	81.4%	+4.4%	3,402	83.5%	—	—
販売管理費	2,968	68.0%	+0.7%	2,947	72.3%	—	—
Non-GAAP営業利益	614	14.1%	+33.8%	459	11.3%	2,500	24.6%
営業利益	572	13.1%	+40.5%	408	10.0%	—	—
親会社の所有者に 帰属する当期利益	388	8.9%	+65.0%	235	5.8%	1,400	27.7%
【参考】売上高	19,187	—	-0.8%	19,343	—	84,000	22.8%

前年同期比において増収増益を確保

収益（単位：百万円）



収益 **4,362**百万円
 （前年同期比 **7.0%**増）

Non-GAAP営業利益 **614**百万円
 （前年同期比 **33.8%**増）

収益は過去最高を記録、Non-GAAP営業利益は堅調に推移

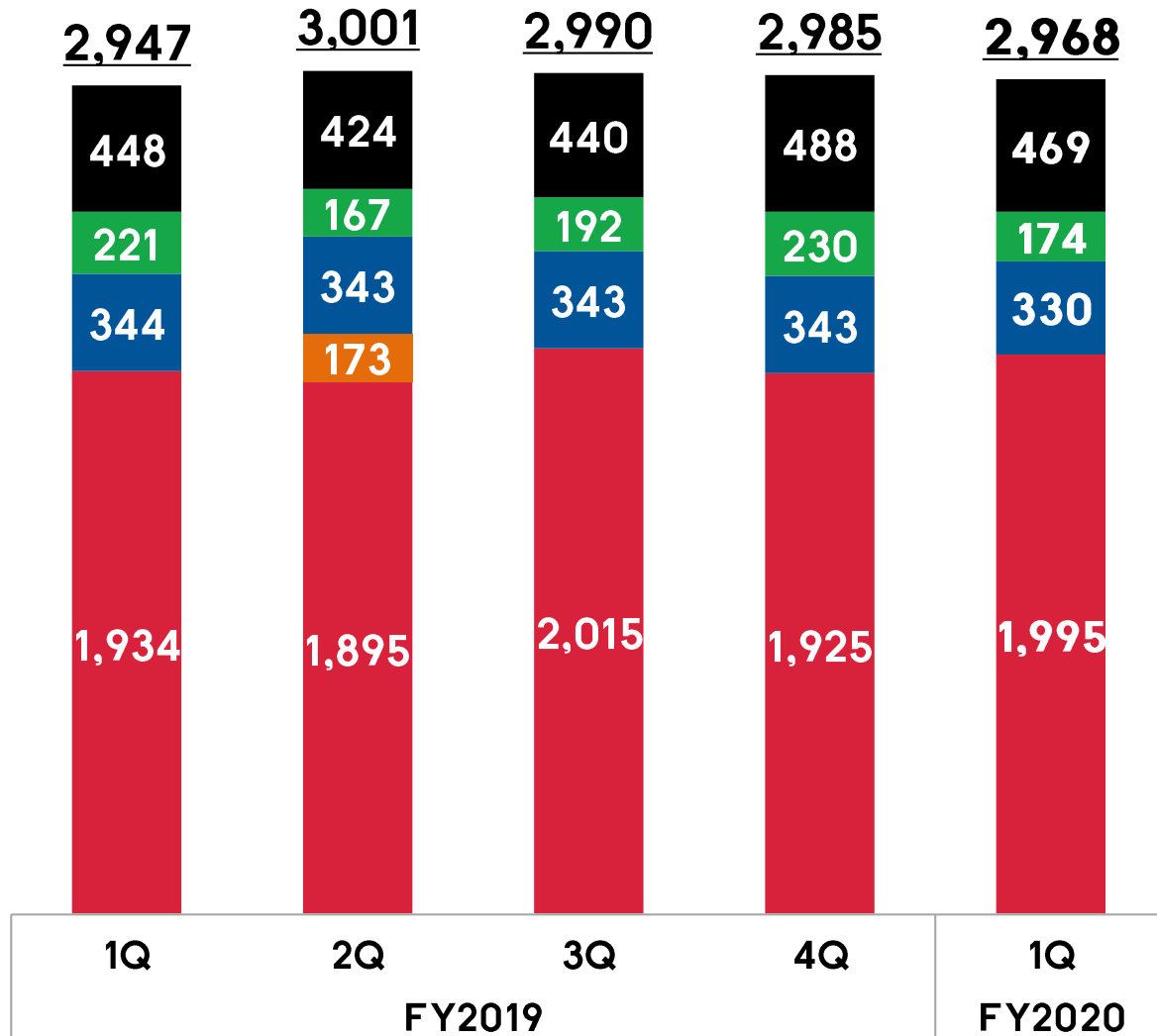
(単位：百万円)	FY2019				FY2020	QonQ	YonY
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q		
売上原価合計	673	740	690	730	810	+11.0%	+20.3%
人件費※1	273	286	230	239	251	+5.0%	-7.8%
外注費	95	143	98	112	118	+4.7%	+23.9%
その他	306	311	362	378	441	+16.6%	+44.2%
販管費合計	2,947	3,001	2,990	2,985	2,968	-0.6%	+0.7%
人件費	1,934	1,895	2,015	1,925	1,995	+3.6%	+3.1%
追加決算賞与	—	173	—	—	—	—	—
賃借料等※2	344	343	343	343	330	-3.7%	-4.1%
販促費・広告費	221	167	192	230	174	-24.3%	-21.2%
その他	448	424	440	488	469	-3.9%	+4.6%

※1. 2019年9月期通期決算説明会資料の4Q売上原価内の人件費に一部誤記があり、当四半期にて訂正。以降の該当ページにおいても反映

※2. 2020年9月期よりIFRS16（リース会計基準）の適用に伴い、賃借料等の一部を金融費用として計上

メディアプラットフォーム事業の拡大に伴い売上原価が増加

■ 人件費 ■ 追加決算賞与 ■ 賃借料等 ■ 広告宣伝費 ■ その他（単位：百万円）



**FY2020/1Qの販管費は
計画通りに進捗**

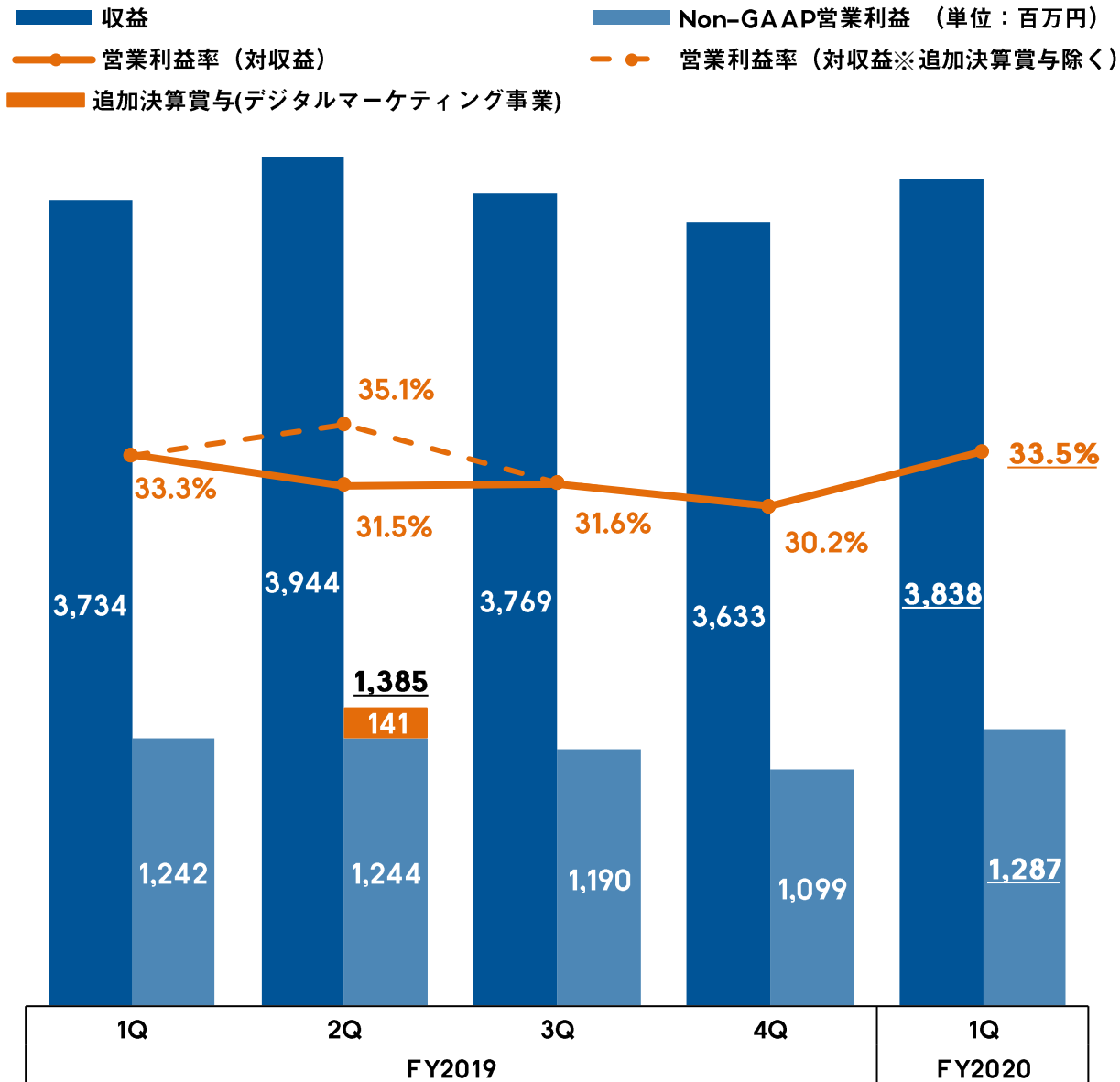
※2020年9月期よりIFRS16（リース会計基準）の適用に伴い、賃借料等の一部を金融費用として計上

02

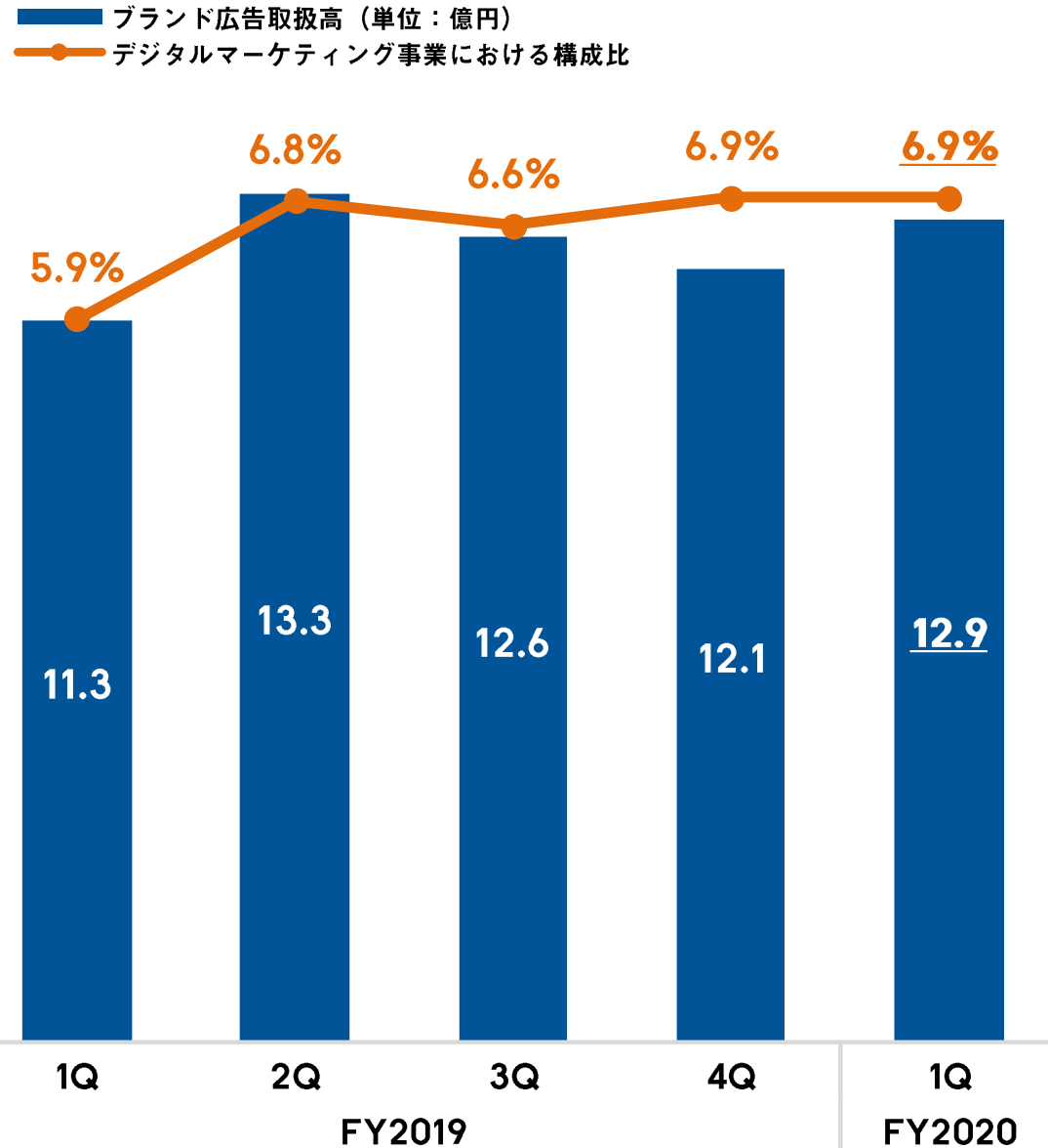
デジタルマーケティング事業

(単位：百万円)	2020年9月期 1Q			2019/9期 1Q		2020/9期 通期業績予想	進捗率
	金額	比率	前年同期比	金額	比率		
収 益	3,838	100.0%	+2.8%	3,734	100.0%	16,500	23.3%
売上総利益	3,319	86.5%	+2.1%	3,249	87.0%	—	—
販売管理費	2,046	53.3%	+1.8%	2,009	53.8%	—	—
Non-GAAP 営業利益	1,287	33.5%	+3.6%	1,242	33.3%	5,300	24.3%
【参考】売上高	18,770	—	-2.1%	19,169	—	—	—

電通グループとの提携における短期施策が貢献し増収増益



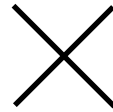
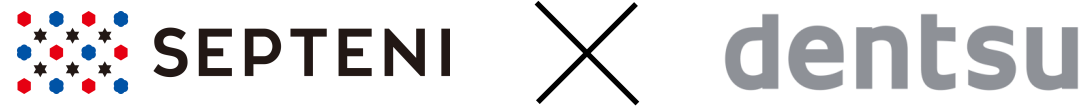
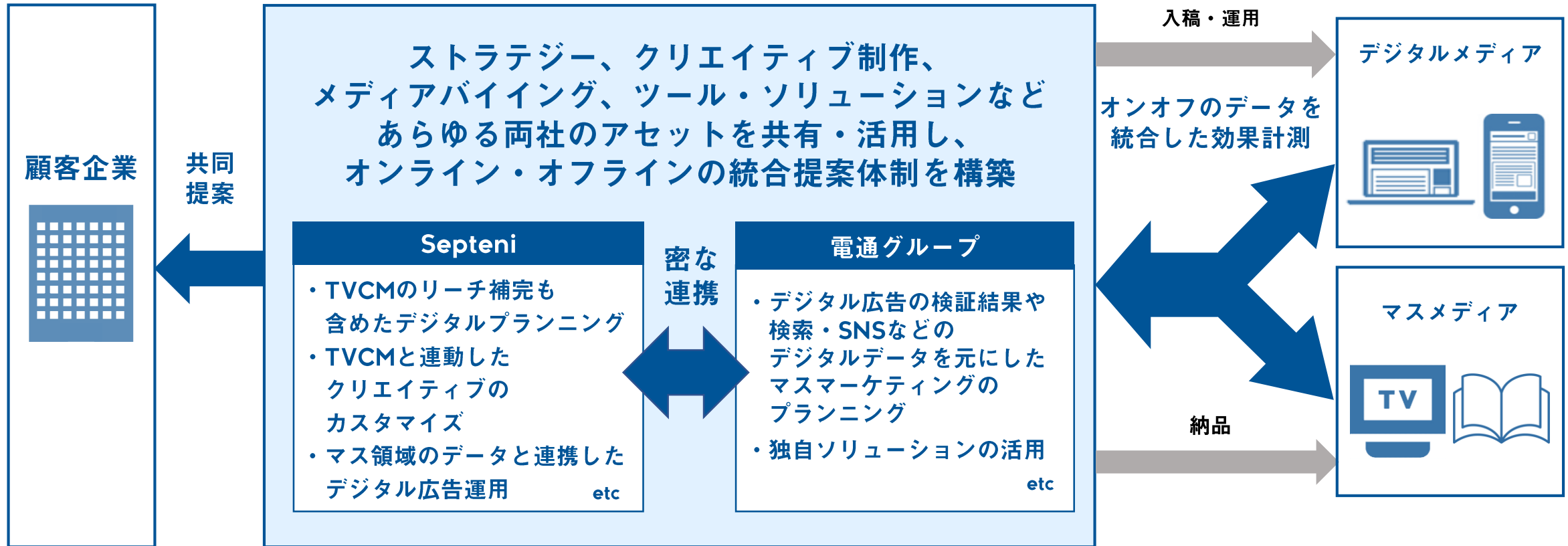
国内、海外ともに
 前年同期比で増収となり、
 事業全体では
+2.8%の増収、
+3.6%の増益



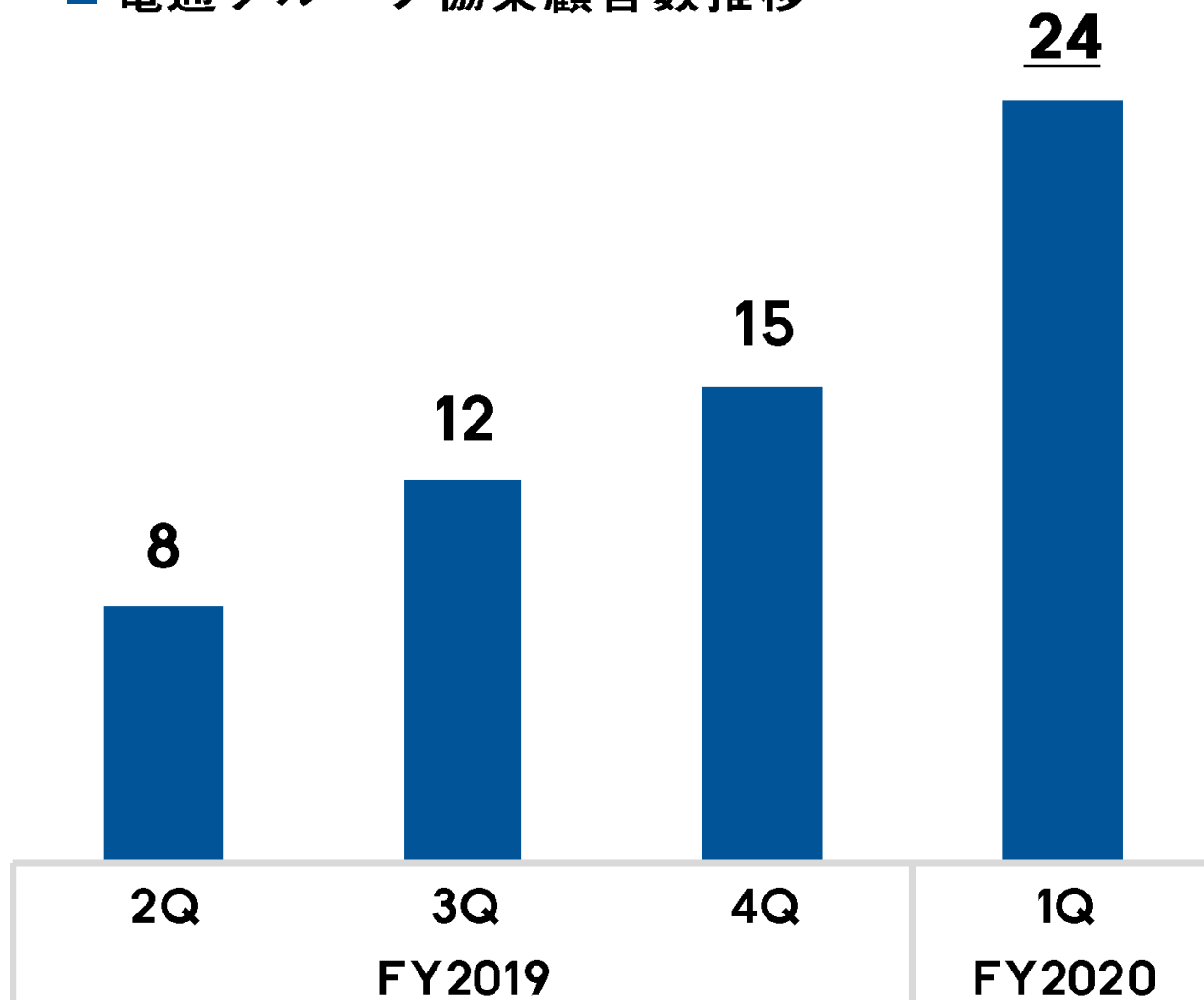
前四半期比では+6.4%、
前年同期比では
+14.3%の成長

対取扱高比率も
着実に上昇

両社の顧客基盤を活用したオンライン・オフライン広告の統合マーケティング提案（イメージ）


dentsu


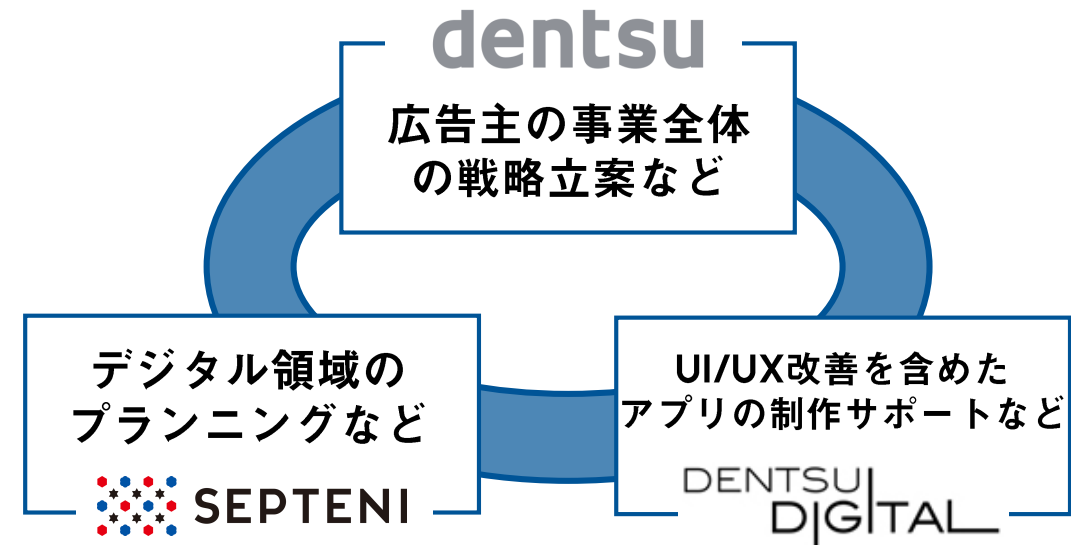
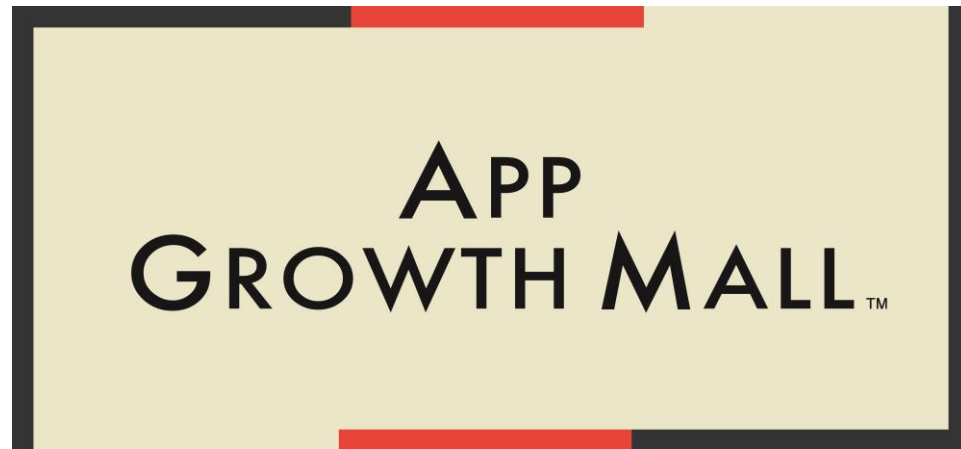
■ 電通グループ協業顧客数推移



電通グループと
Septeniの協業で
取り扱う顧客数が
着実に増加

電通グループとの提携

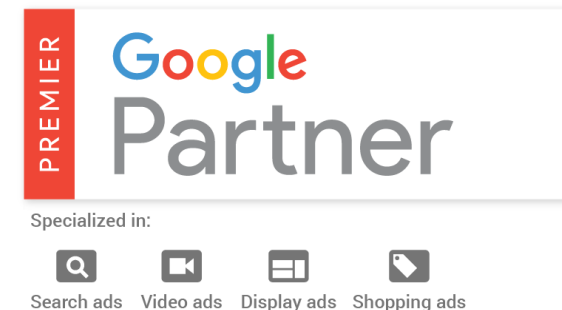
セプテーニ、電通、電通デジタル、スマホアプリを活用した企業の事業成長をワンストップでサポートする3社協業プロジェクト「**App Growth Mall TM**」を開始



3社の保有するソリューション・人材をクロスし、より**統合的・効率的なスマホアプリ事業支援**が可能に

広告

Google Partners が主催する
Premier Partner Awards 2019において
「アプリ広告部門」で最優秀賞を受賞



「TikTok Ads Award 2019」のパフォーマンス
カテゴリー-企業部門にて国内唯一、
最高ランクのプラチナパートナーに認定

The image shows the TikTok Ads logo, with "TikTok" in its signature font and "Ads" in a bold, black font.

ソリューション

セプテーニ・オリジナル社、主要媒体を
網羅した広告クリエイティブ運用ツール
「Creative Rally」の外部提供を開始

The image shows the Creative Rally logo, with the letters "C R A L L Y" in a large, bold, black font, and the words "Creative Rally" in a smaller, black font below it.

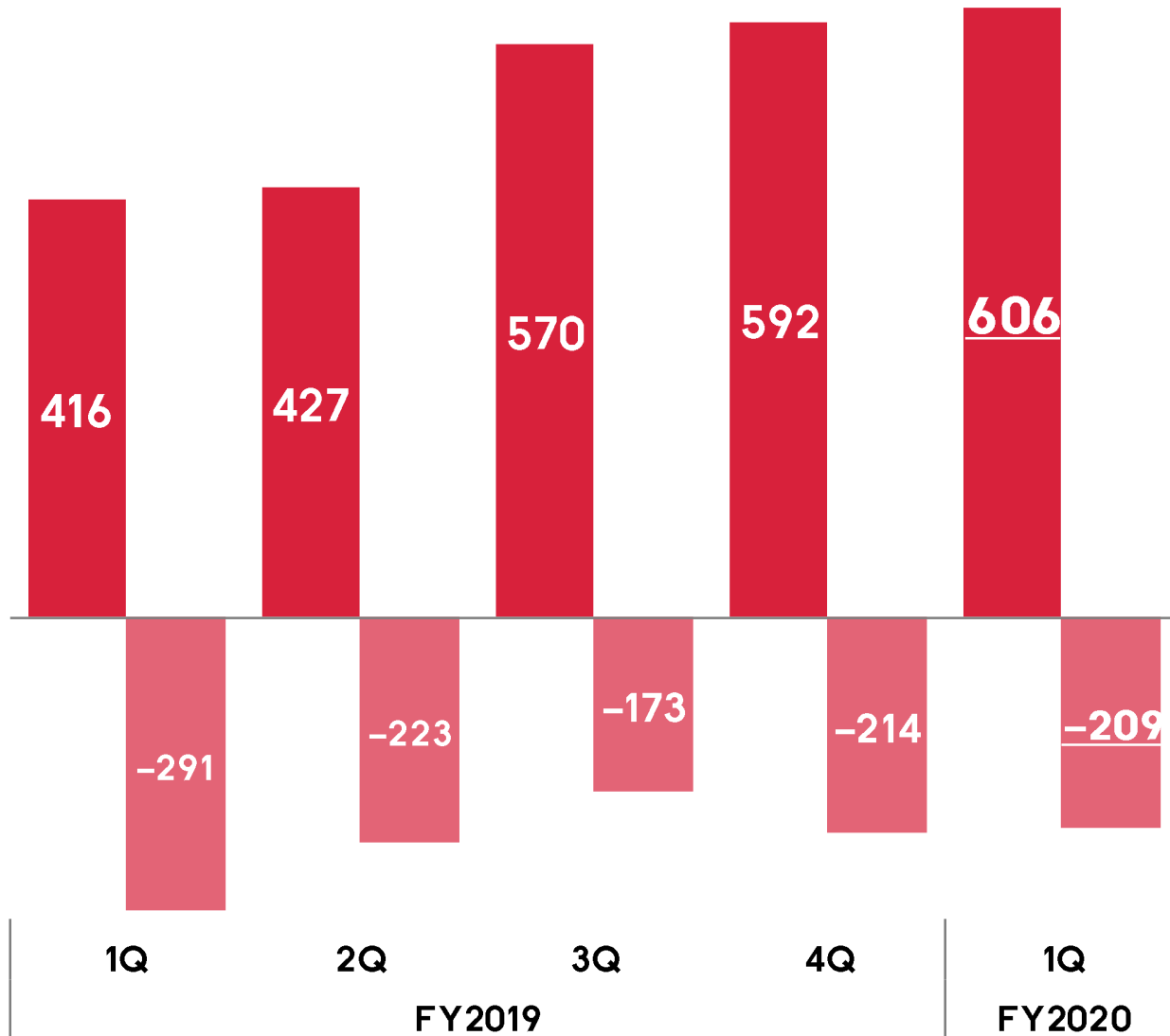
03

メディアプラットフォーム事業

(単位：百万円)	2020年9月期 1Q			2019/ 9期 1Q		2020/ 9期 通期業績予想	進捗率
	金額	比率	前年同期比	金額	比率		
収 益	606	100.0%	+45.8%	416	100.0%	2,900	20.9%
売上総利益	309	51.1%	+38.4%	224	53.8%	—	—
販売管理費	521	85.9%	+1.2%	515	123.8%	—	—
Non-GAAP 営業利益	-209	—	+81	-291	—	-850	—

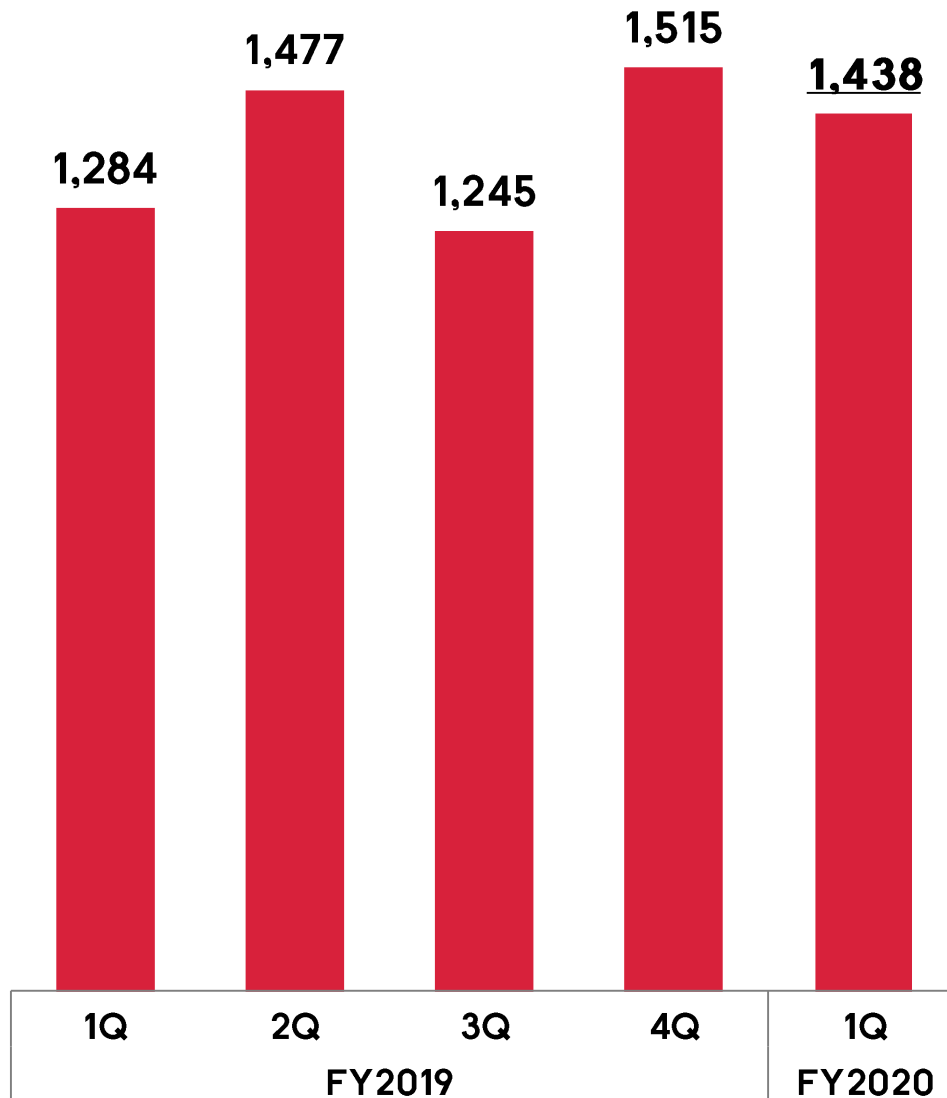
収益の大きな成長が費用増を吸収し、赤字幅が縮小

■ 収益 ■ Non-GAAP営業利益 (単位：百万円)



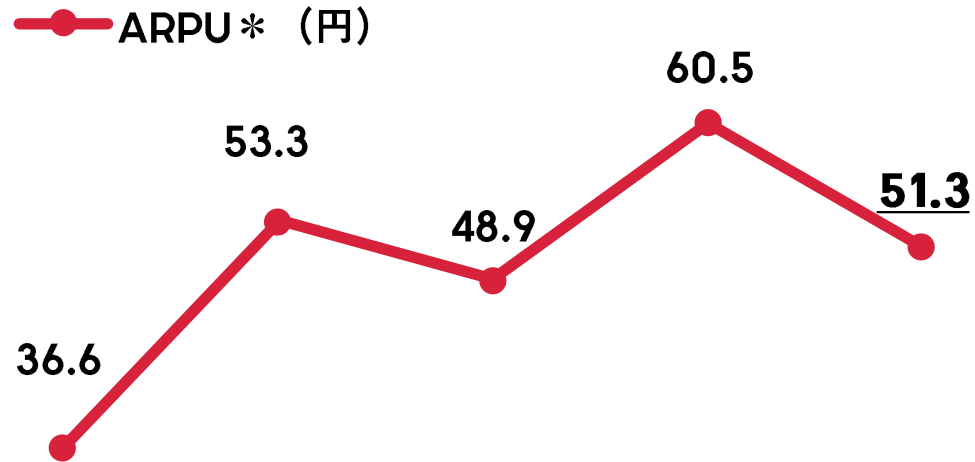
マンガコンテンツ
事業を含む各事業の
トップラインが伸長

※FY2016/ 1Qの収益を100として指数化



パフォーマンス広告の減少を
ブランド広告と
サブスクリプション
収益の拡大が吸収し、
前年同期比で+12.0%の成長

累計DL数：1,356万DL
月間PV数：27.0億PV

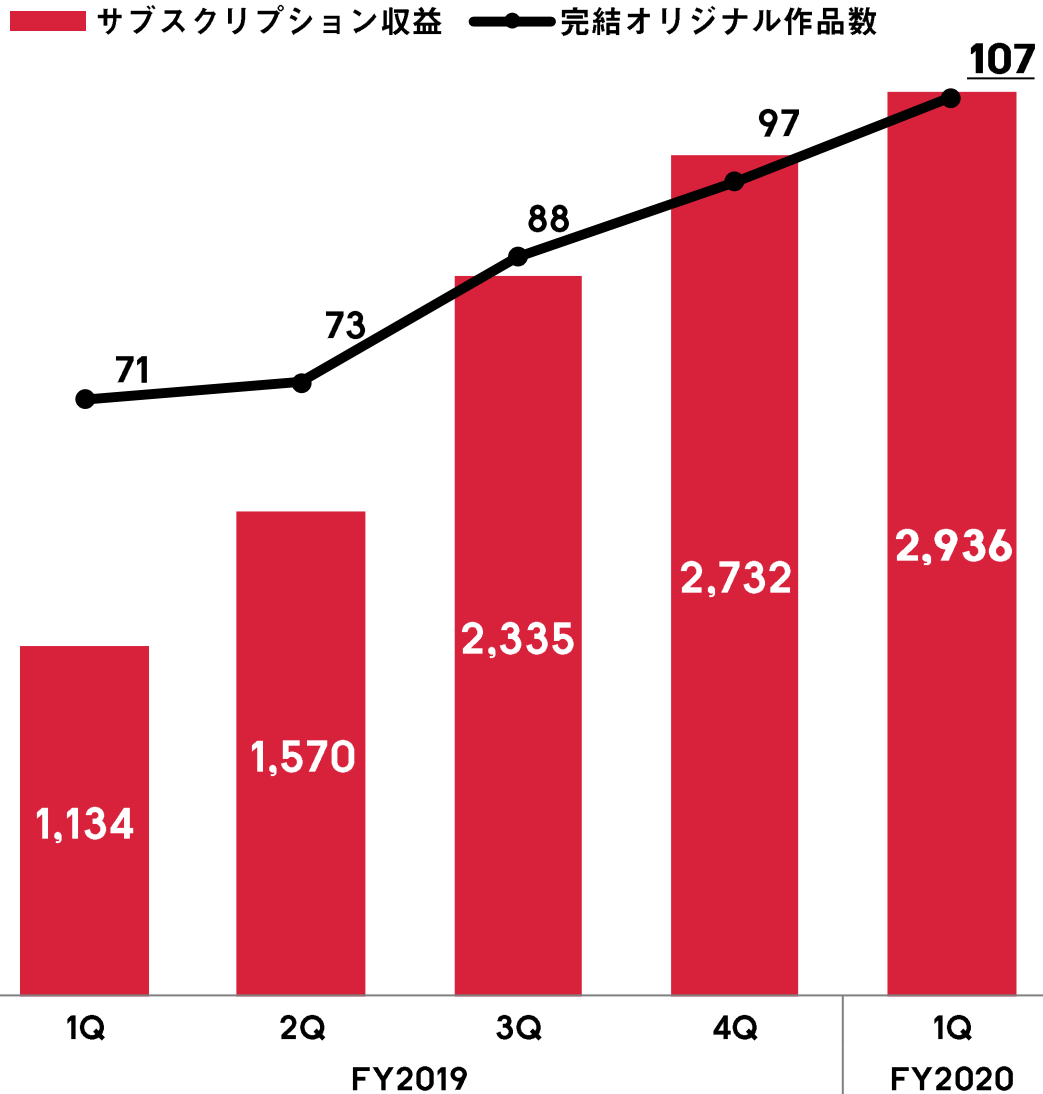


サブスクリプション
開始による収益増により
前年同月比で大幅に増加

12月	3月	6月	9月	12月
2018年				
		2019年		

* ARPUの定義：マンガコンテンツ事業の収益（広告、課金、IP収益など）/MAU

※FY2017/ 1Qの収益を100として指数化



サブスクリプション
サービスの本格
ローンチから1年が経過

引き続き課金者数が
堅調に増加しており、
前年同期比で約2.6倍に



© "JAPAN SINKS : 2020" Project Partners

NETFLIX

湯浅政明氏が監督を務める
2020年公開予定のNetflix
オリジナルアニメシリーズ
「**日本沈没2020**」
製作委員会への参画が決定

強力なIPとの連携により
**当社コンテンツ力の
強化をはかる**

メディアプラットフォーム事業



当期より
メディアプラットフォーム
事業では、**グロース**
プラットフォームへの
拡張を志向

TowaStela（トワステラ）

合計40万人超のフォロワーを抱えるInstagramアカウントにて
育児領域におけるユーザコミュニティを形成

そのコミュニティを起点としたメディアEC「ベビフル」「amanoppo」を運営

ビジョン

いちばん子育ての楽しい時代をつくる

プロダクト

家族の大切な日を彩るECサイト

ママ・パパ・子どもの、ギフトのお店





[ホーム](#)
[支払・配送について](#)
[お問い合わせ](#)
[カートを見る](#)

カテゴリーを選択

Q

カテゴリーから探す

マグカップ

時計

アクリルブロック

ゆのみ

おすすめ商品



ストレートマグカップ 1,980円 (税込)

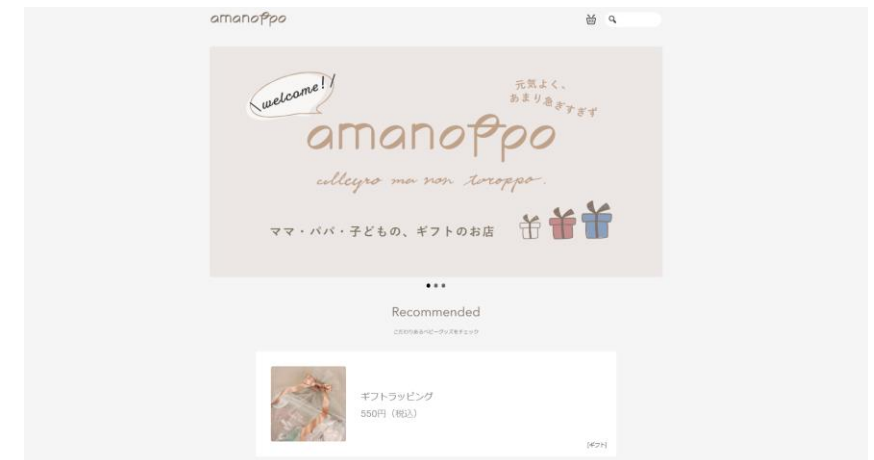


ベビフル湯のみ 2,980円(税込)



ラウンドリップマグカップ 1,980円(税込)





04

新たな事業セグメントへの拡張

既存ドメインの拡張

ネットマーケティング事業

- 運用型広告
(パフォーマンス領域)

デジタルマーケティング事業

- 運用型広告
(パフォーマンス領域)
- データ・ソリューション
- ブランド広告

広告代理から
データ・ソリューション領域

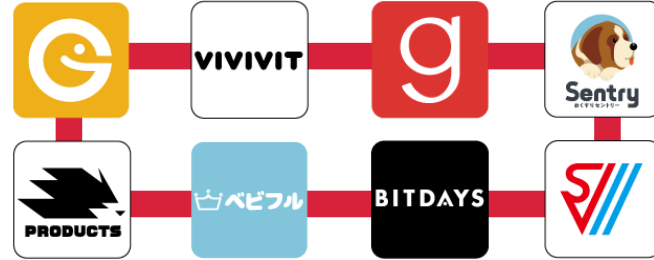
パフォーマンス広告市場から
ブランド広告市場

オンラインからオンオフ統合

メディアコンテンツ事業



メディアプラットフォーム事業



マンガアプリから
コンテンツプラットフォーム

単一メディアから
メディアコングロマリット

各社単独運営から
グロスプラットフォーム

新たな事業セグメント

新たな事業セグメントへの拡張を検討

新規ドメインへの拡張

デジタルマーケティング事業

メディアプラットフォーム事業

既存ドメイン（従来のインターネット産業）

広告、メディア、コンテンツなど、
デジタルで完結する市場が中心

新規ドメイン（既存産業×インターネット）

新たな事業セグメント

- スポーツ領域
- シェアリングアセット領域
- その他領域（準備中）

既存産業における
デジタル・トランスフォーメーション（DX）が進展し、
新たな成長市場が生まれる

スポーツ領域、
シェアリングアセット（不動産、自動車）領域など、
DXにより産業のあり方が再定義される市場に
フォーカスする

基本方針

テクノロジーによる既存アセット領域の再定義が進むと想定
エモーション（感情や感動）を生む市場やコト消費が拡大

新たな事業セグメントへの拡張に向け投資を実行

保有する資本を活用した事業展開を指向するため、P/L影響は限定的

新たな事業セグメント

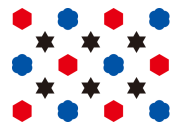
スポーツ領域

シェアリング
アセット領域

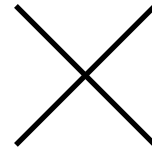
その他の領域
(準備中)

J1プロサッカークラブのベガルタ仙台への資本参加を実施

デジタルマーケティングパートナーとして
クラブ運営およびチームの成長をサポート



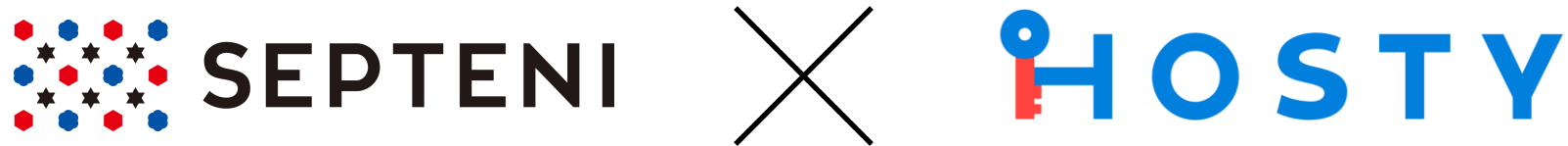
SEPTENI



※本件の詳細につきましては、2020年2月4日公表のプレスリリースをご参照ください。

無人コンパクトホテルの開発・運営を行うHostyとの協業を予定

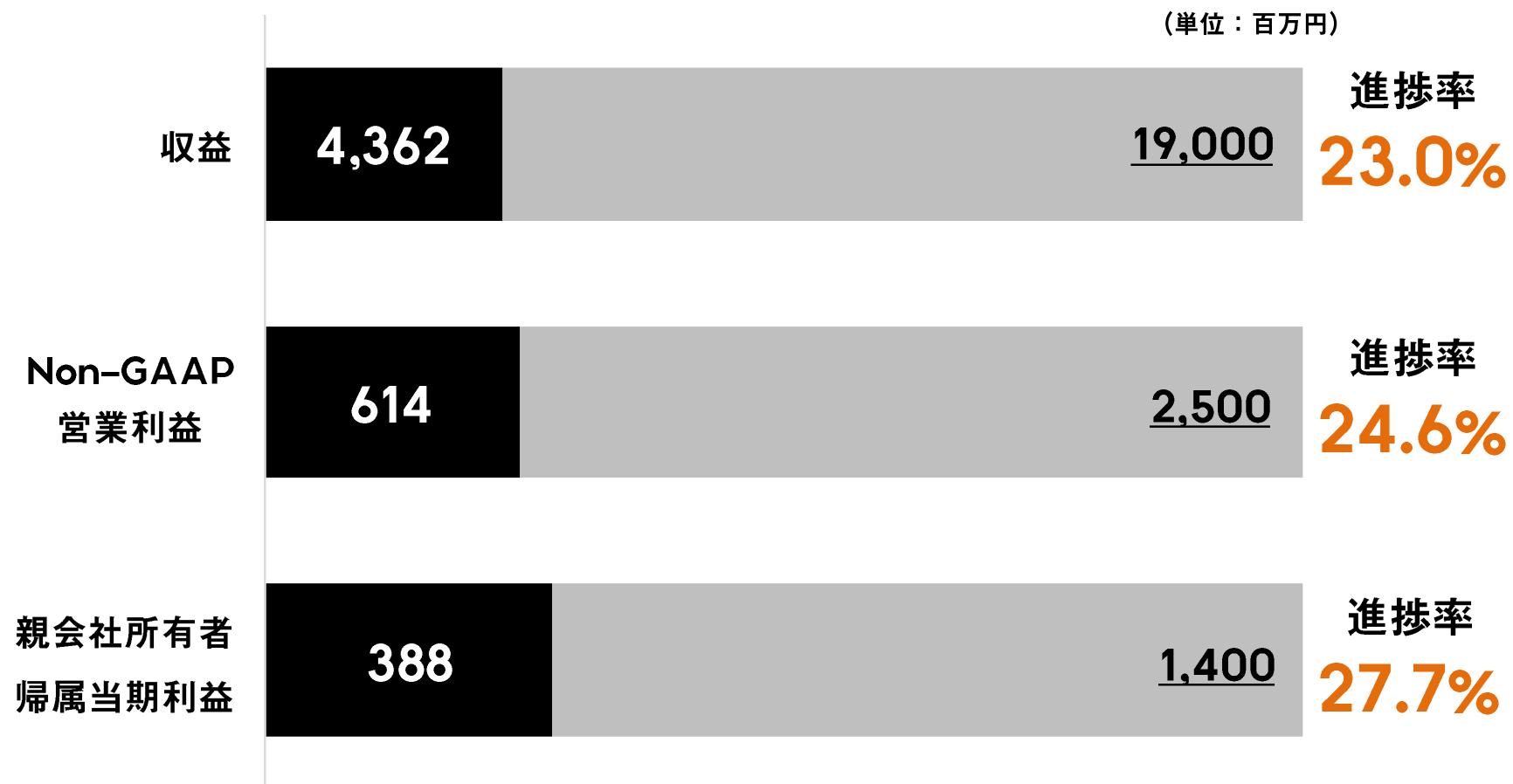
Hostyへの資本参加および物件の共同開発・運営を通じて
シェアリングアセット領域への拡張を開始



※写真はHostyが運営するチェーンホテルブランド「mizuka」の一室

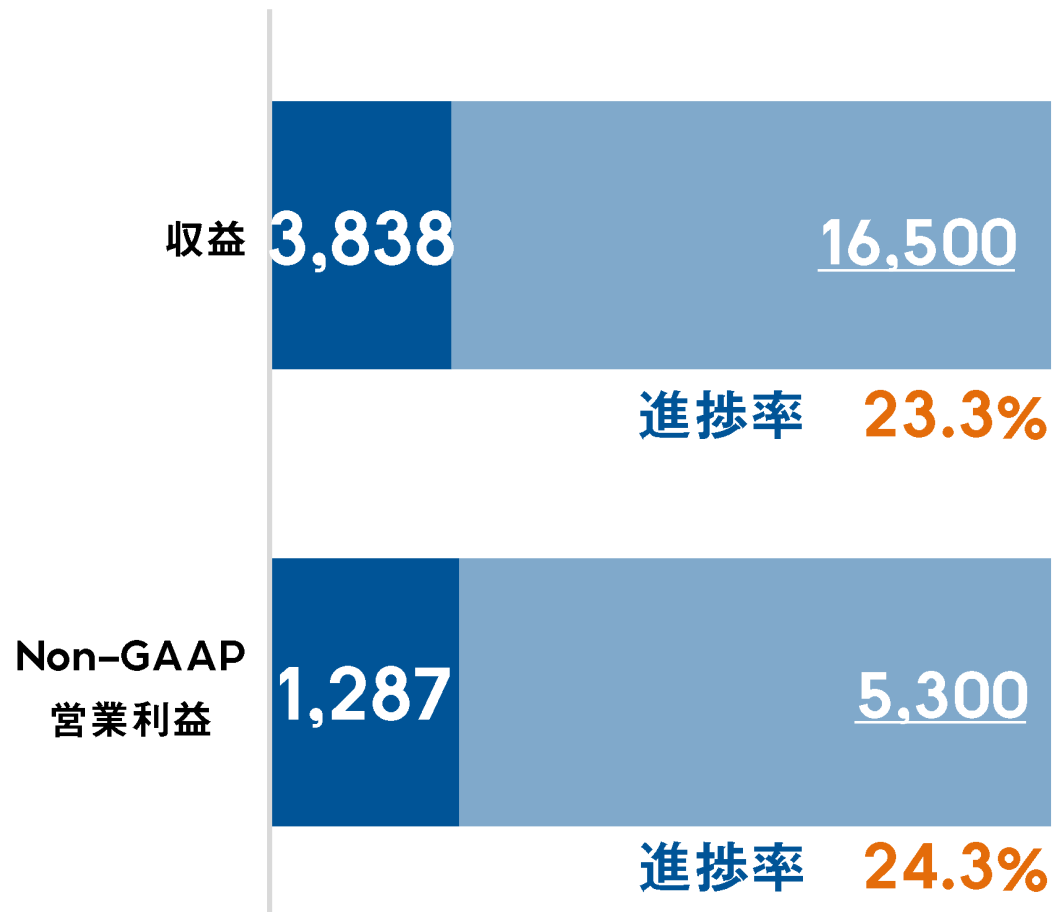
05

業績予想に対する進捗状況



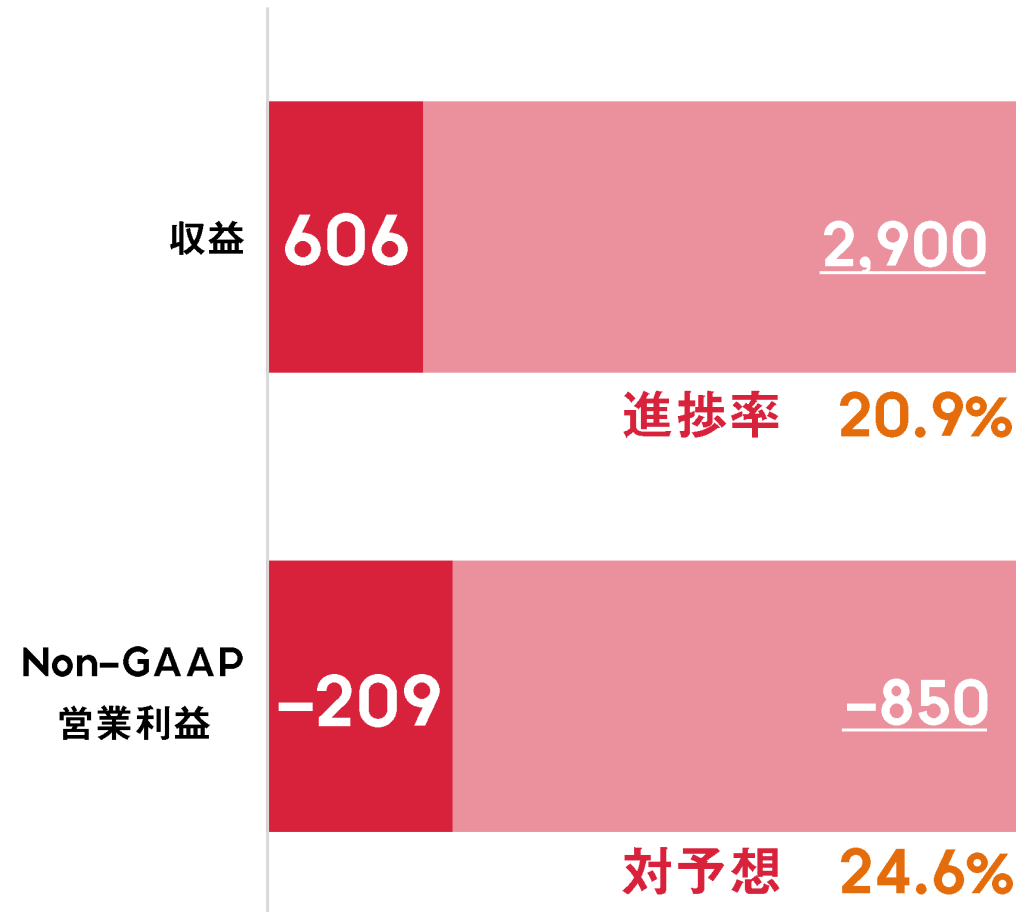
通期の業績予想に対して順調に進捗

デジタルマーケティング事業

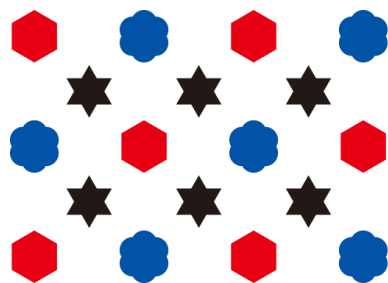


メディアプラットフォーム事業

(単位：百万円)



本日はありがとうございました。



SEPTENI

お問い合わせ先

セプテーニ・ホールディングス 経営企画部IR課

www.septeni-holdings.co.jp

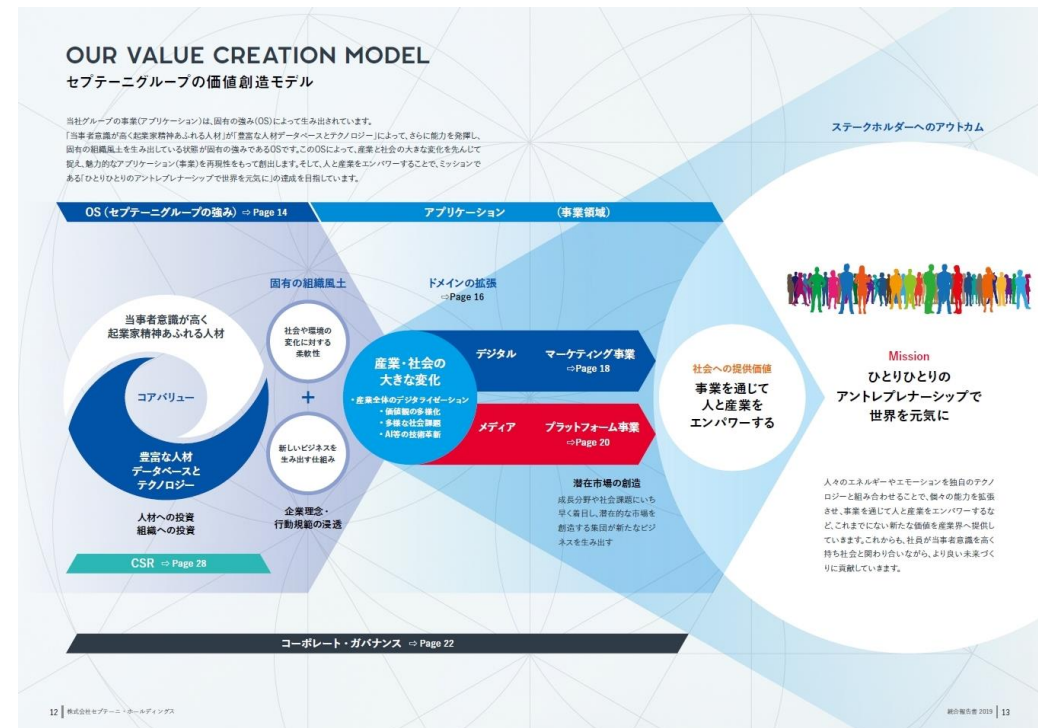
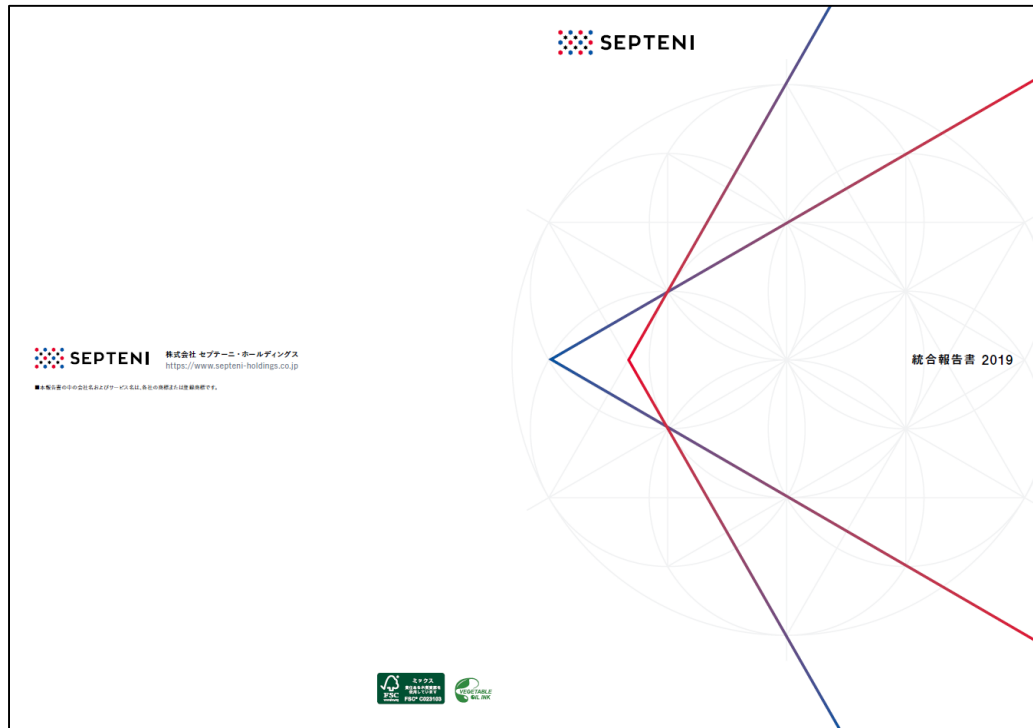
TEL : 03-6857-7258 E-mail : ir@septeni-holdings.co.jp

※各種数値の過去推移につきましては、次ページ以降の補足資料に記載しておりますので、併せてご参照ください。

このプレゼンテーション資料に記載された弊社の将来に関する意見や予測及び計画は、2020年2月4日現在の弊社の判断であり、その正確性を保証するものではありません。
世界情勢の変動に関わるリスクやその他様々な不確定要因により、実際の業績が記載の予測と大きく異なる可能性があります。

06

補足資料

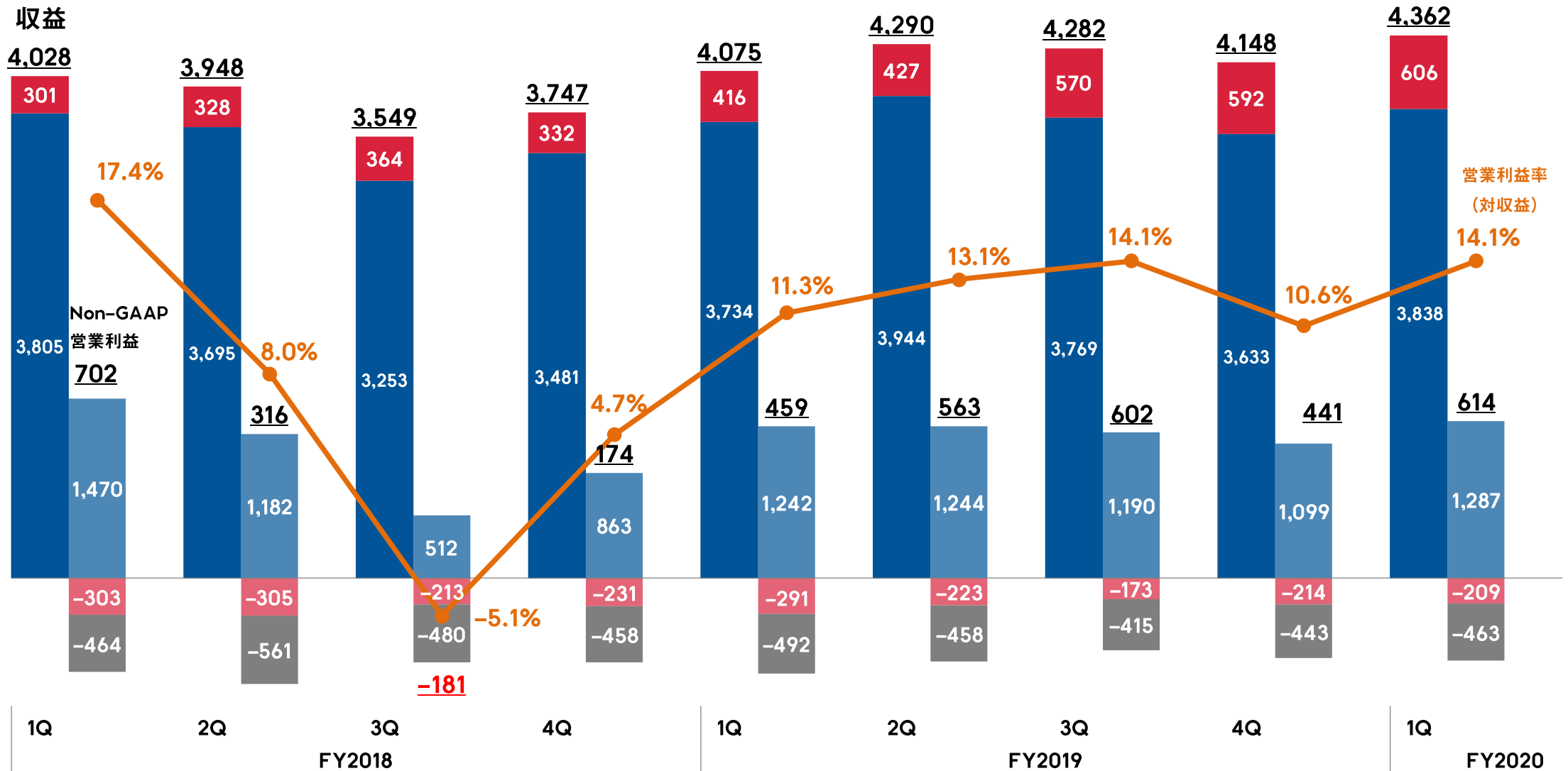


2019年度版統合レポートを発刊しました。
当社グループの中長期での経営方針と事業戦略、事業活動における価値創造の全体像を公開しております。

詳細は当社ウェブサイト

(https://www.septeni-holdings.co.jp/ir/pdf/integratedreport2019_ja.pdf)、

もしくは左記のQRコードからご覧ください。

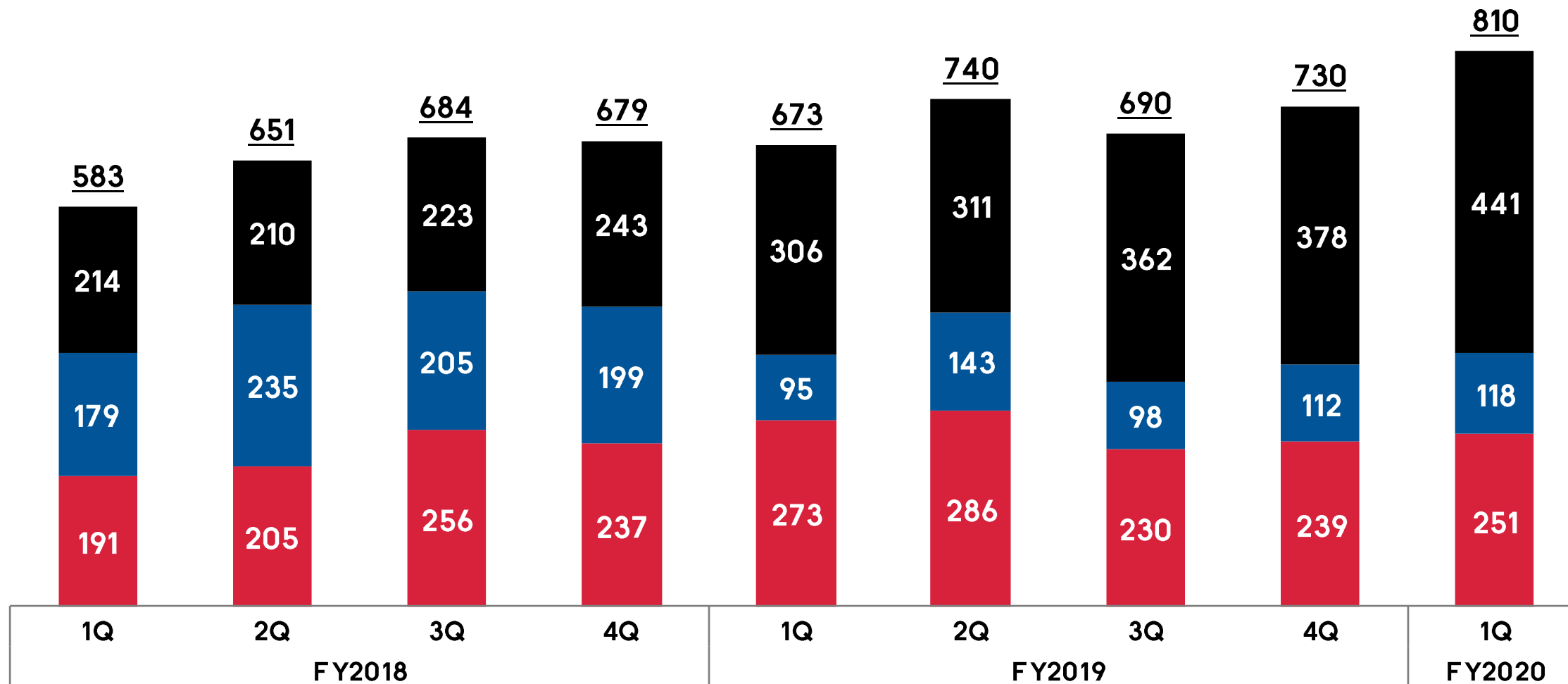


※セグメント間収益の消去分の記載を省略しているため、各事業収益の合計と連結収益（下線付数値）は一致しない

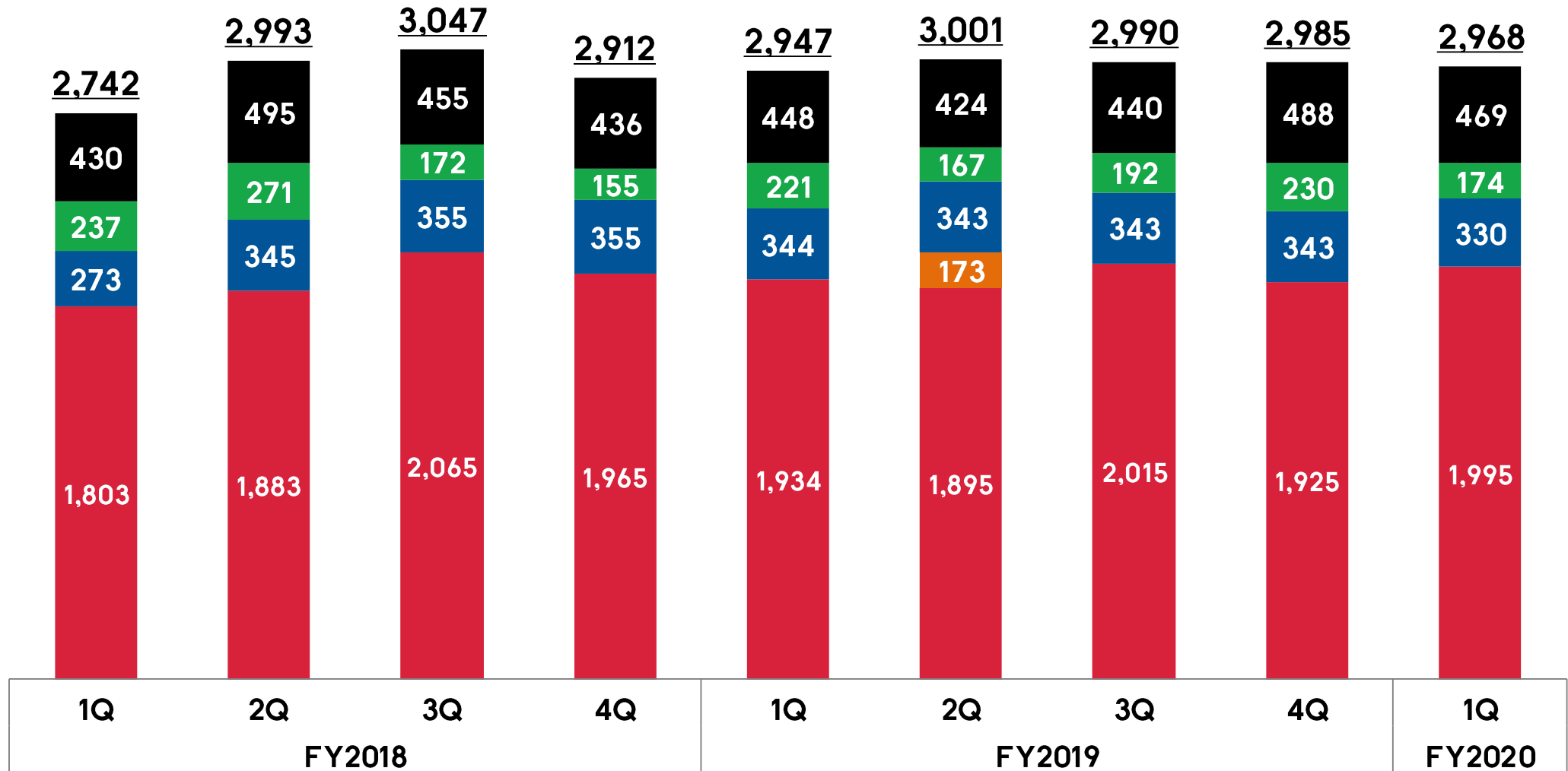
(単位：百万円)	FY2018				FY2019				FY2020	QonQ	YoY
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q		
売上原価合計	583	651	684	679	673	740	690	730	810	+11.0%	+20.3%
人件費	191	205	256	237	273	286	230	239	251	+5.0%	-7.8%
外注費	179	235	205	199	95	143	98	112	118	+4.7%	+23.9%
その他	214	210	223	243	306	311	362	378	441	+16.6%	+44.2%
販管費合計	2,742	2,993	3,047	2,912	2,947	3,001	2,990	2,985	2,968	-0.6%	+0.7%
人件費	1,803	1,883	2,065	1,965	1,934	1,895	2,015	1,925	1,995	+3.6%	+3.1%
追加決算賞与	—	—	—	—	—	173	—	—	—	—	—
賃借料等※	273	345	355	355	344	343	343	343	330	-3.7%	-4.1%
販促費・広告費	237	271	172	155	221	167	192	230	174	-24.3%	-21.2%
その他	430	495	455	436	448	424	440	488	469	-3.9%	+4.6%

※ 2020年9月期よりIFRS16（リース会計基準）の適用に伴い、賃借料等の一部を金融費用として計上

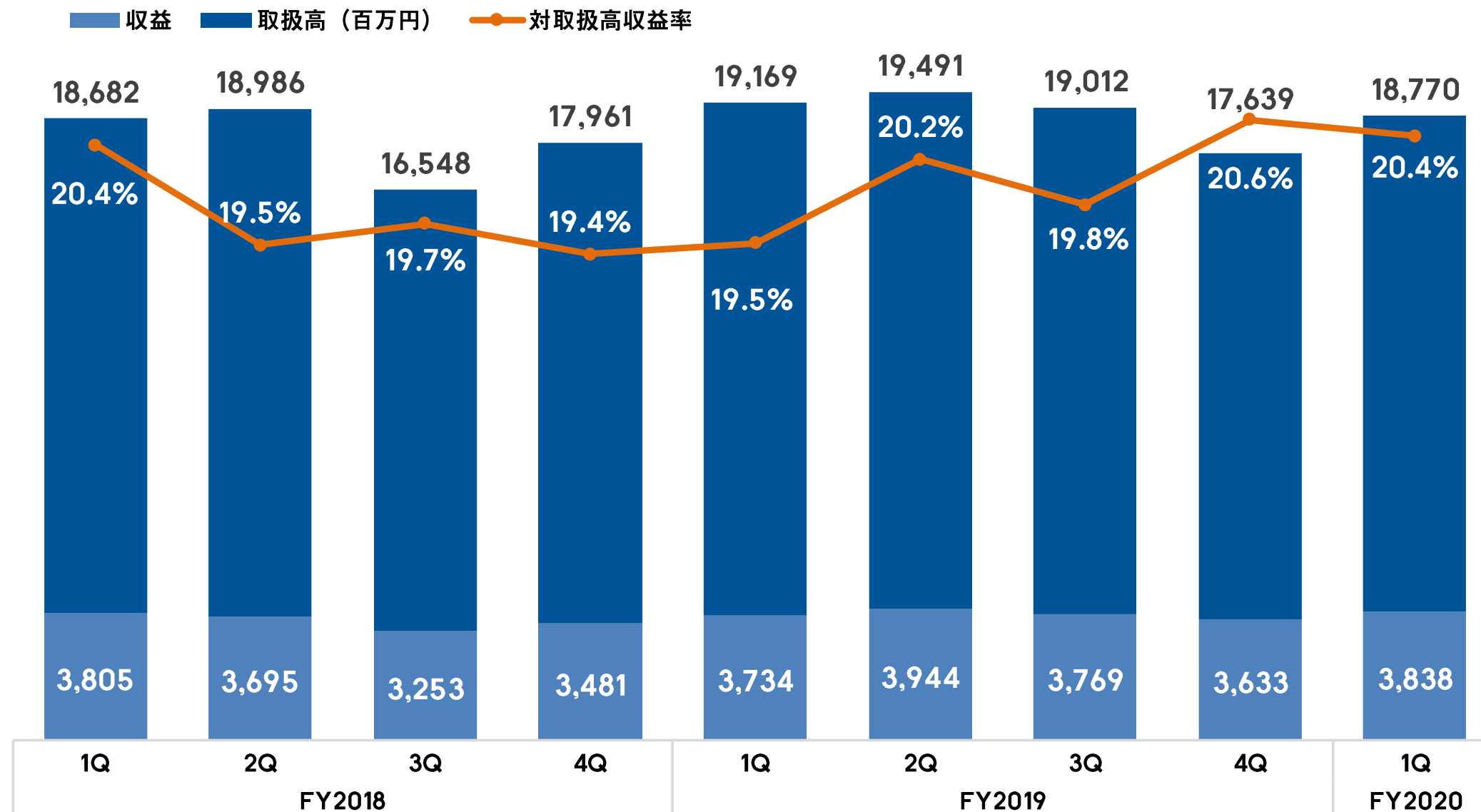
■ 人件費 ■ 外注費 ■ その他 (単位：百万円)



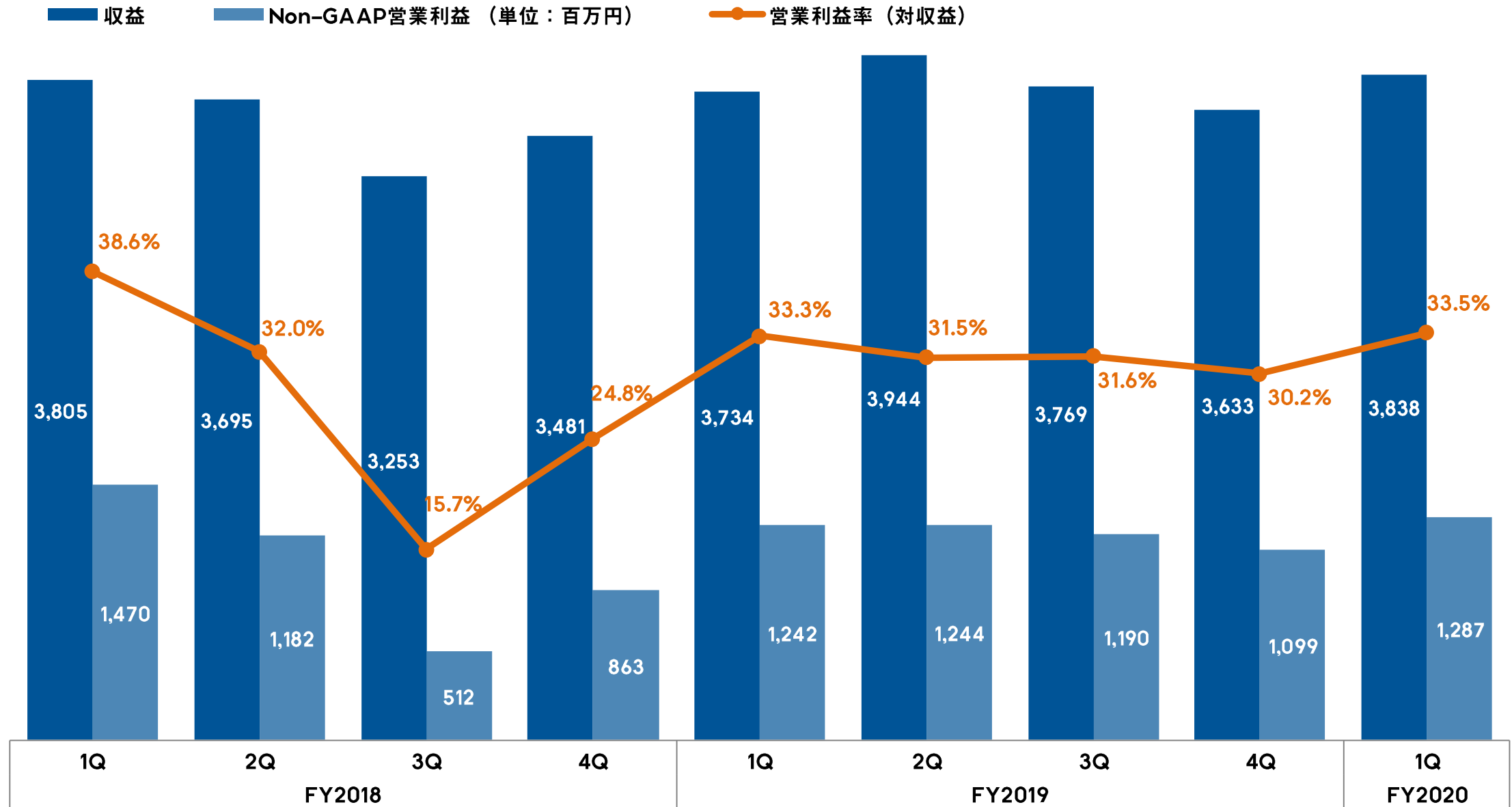
■ 人件費 ■ 追加決算賞与 ■ 賃借料等 ■ 広告宣伝費 ■ その他 (単位：百万円)



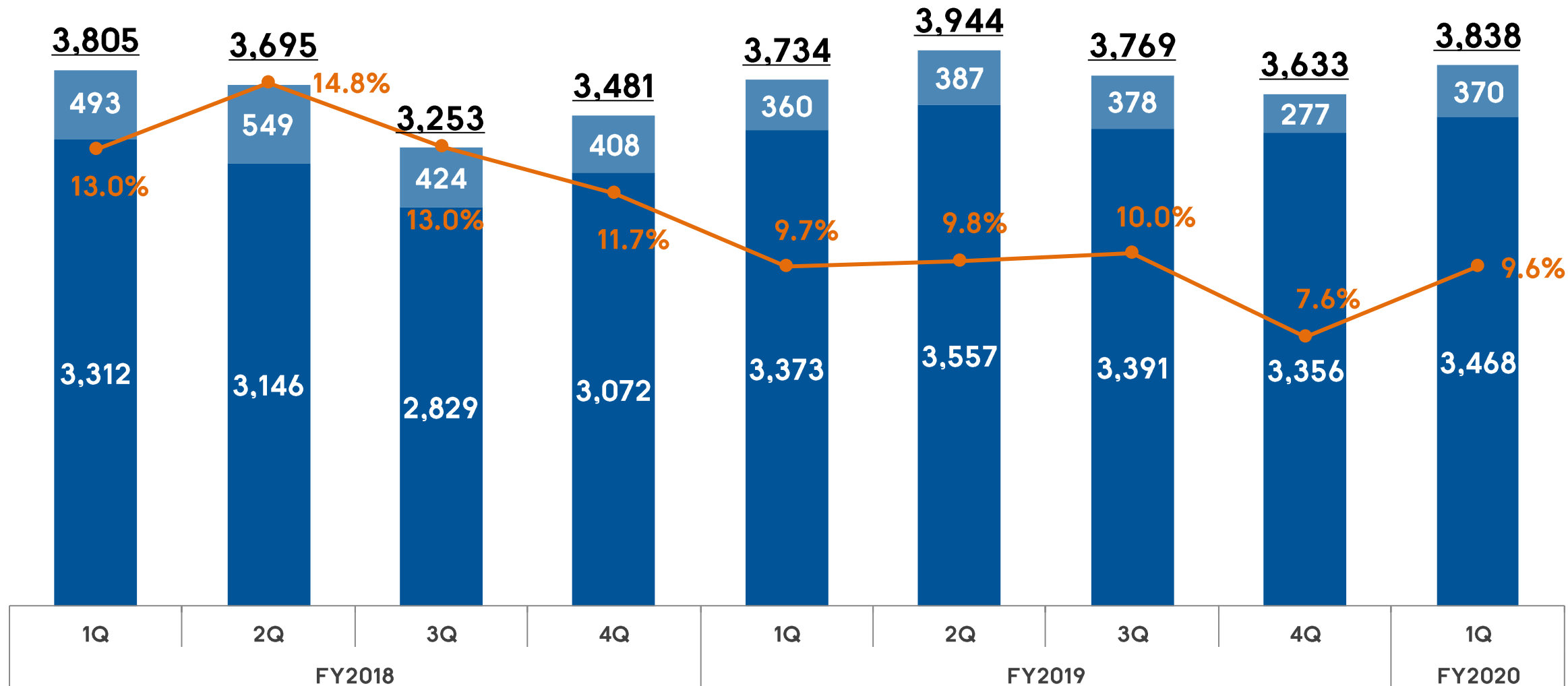
※ 2020年9月期よりIFRS16（リース会計基準）の適用に伴い、賃借料等の一部を金融費用として計上



※取扱高=日本基準における売上高、収益=IFRSにおける収益を指す

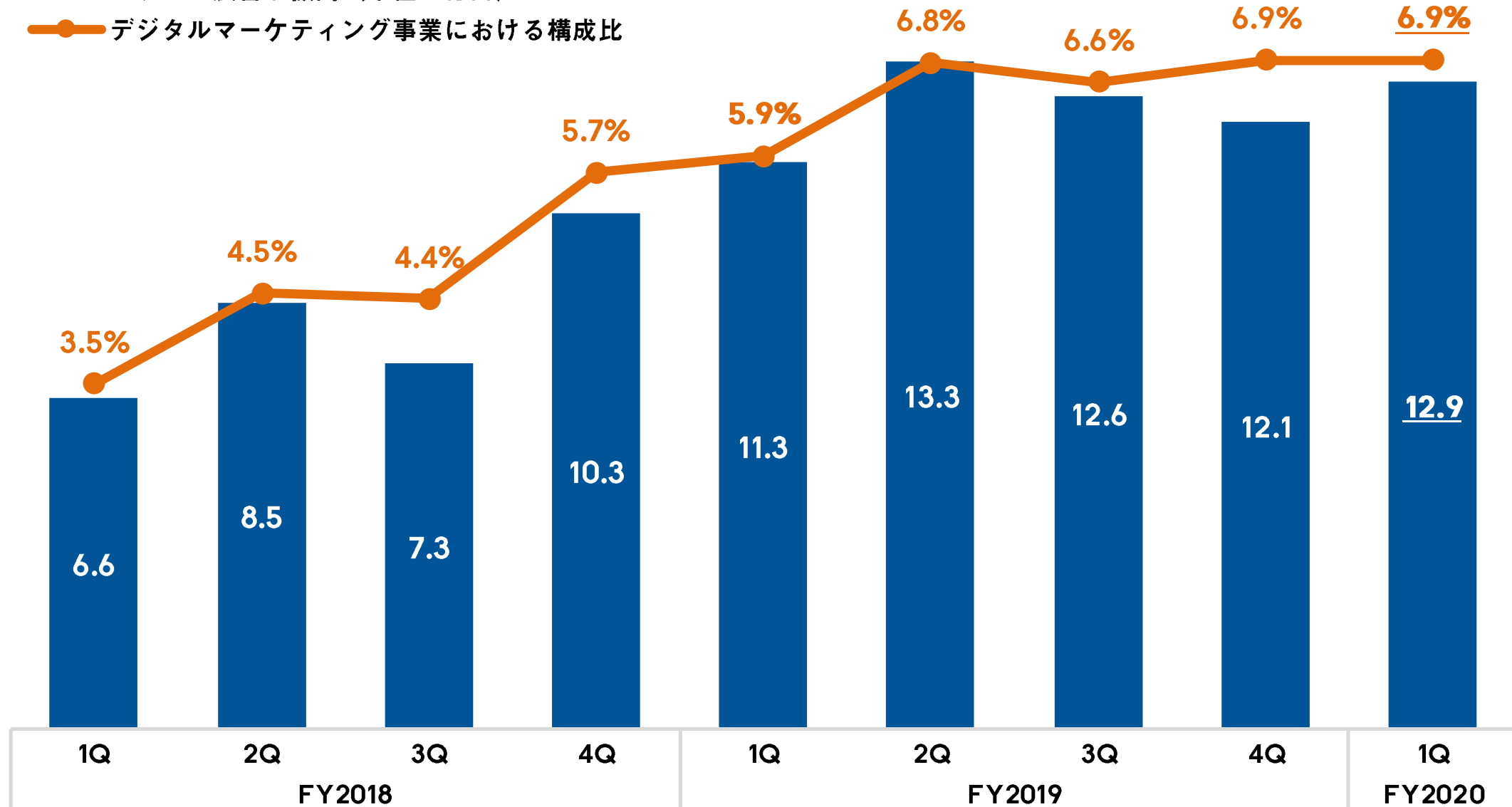


■ 海外収益 ■ 国内収益（百万円） —●— 海外収益比率

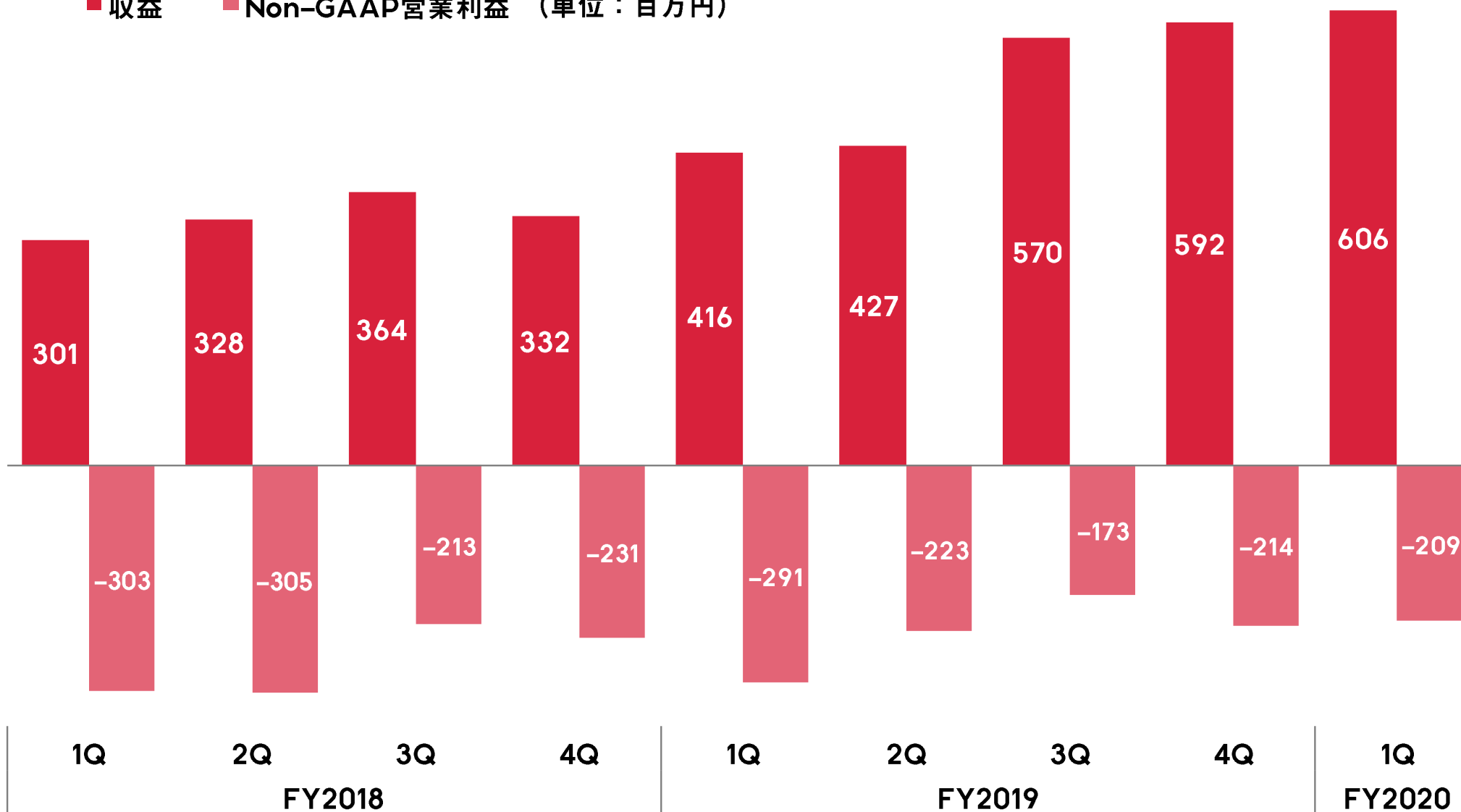


■ ブランド広告取扱高（単位：億円）

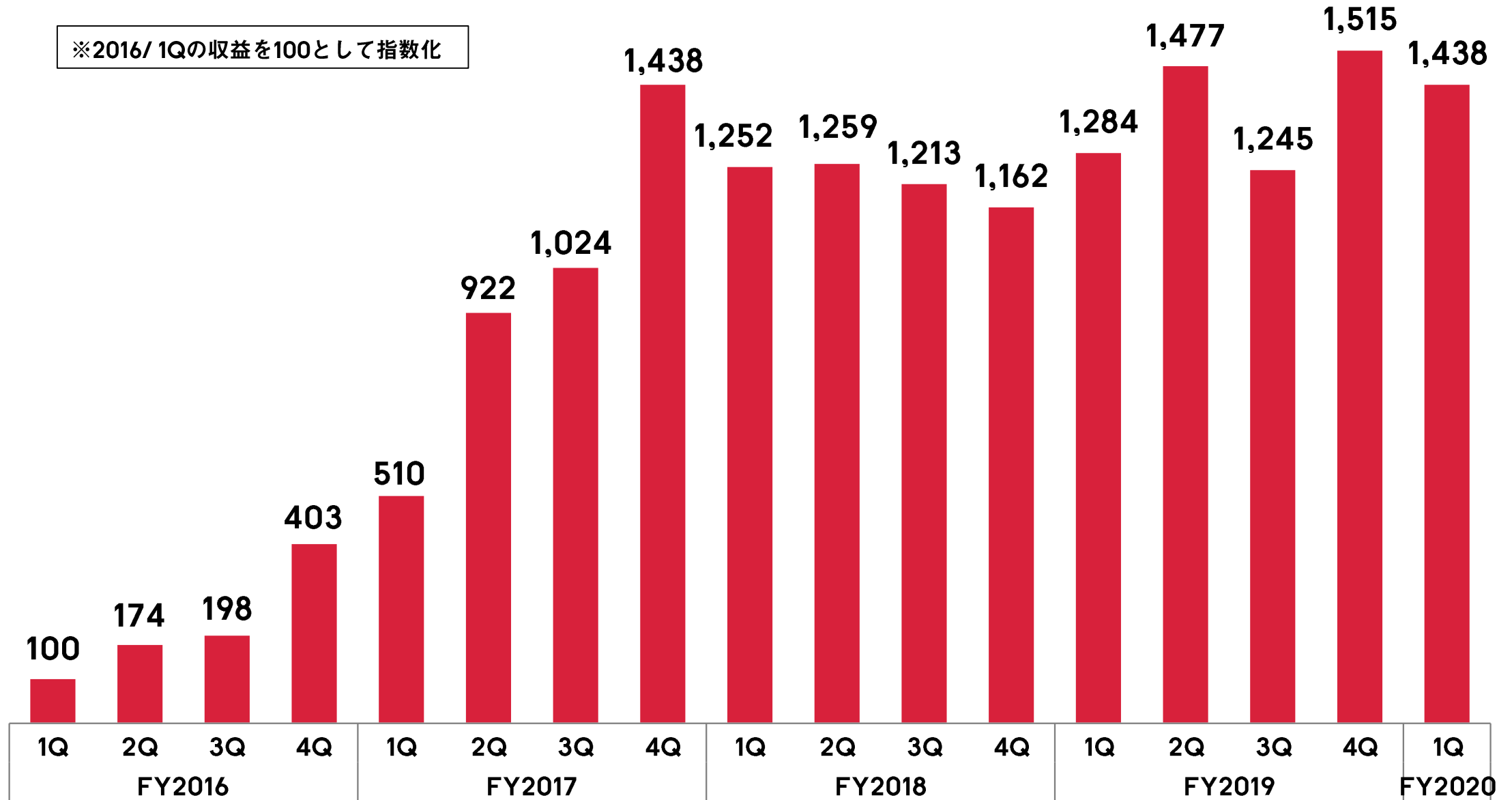
● デジタルマーケティング事業における構成比

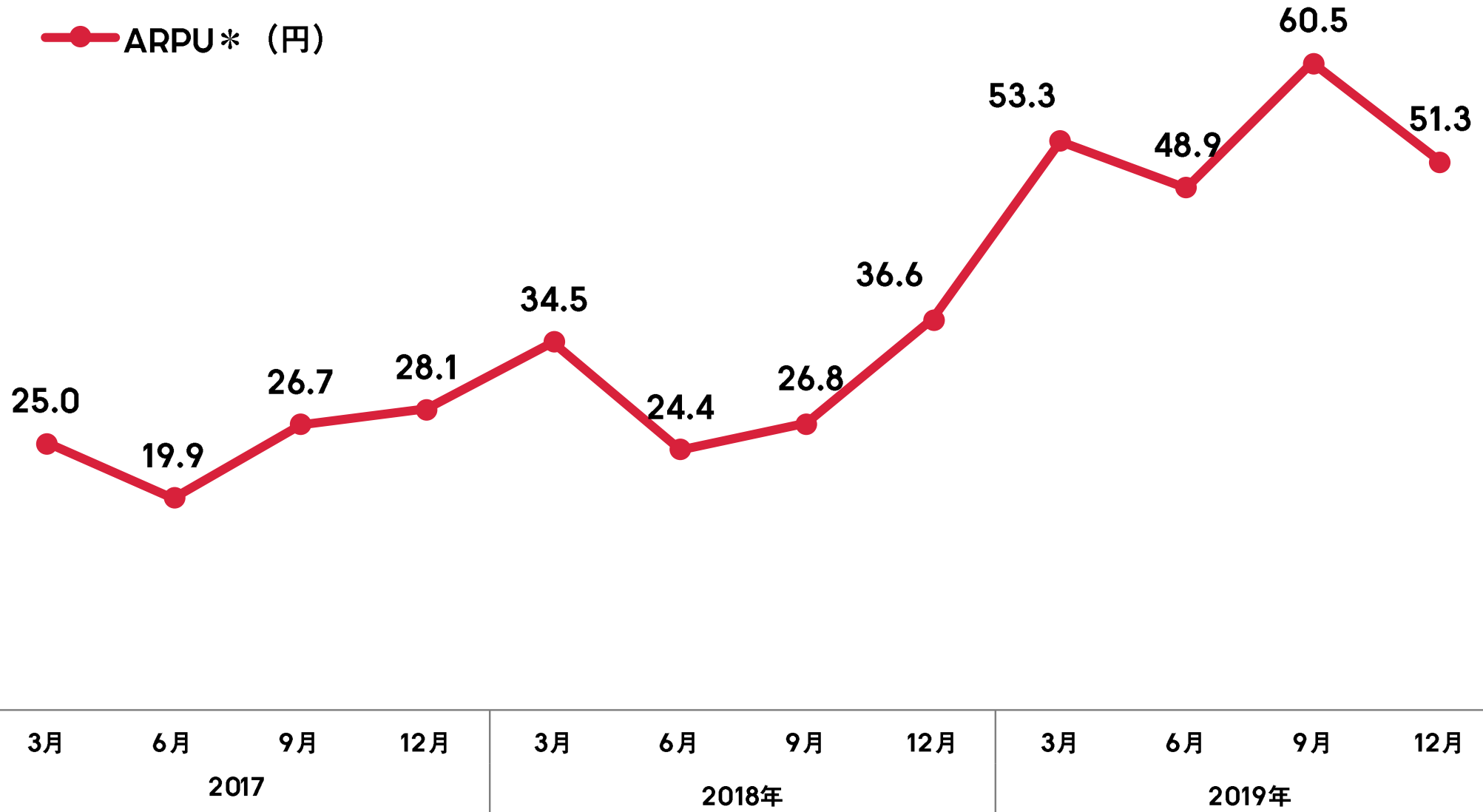


■ 収益 ■ Non-GAAP営業利益 (単位：百万円)



※2016/1Qの収益を100として指数化

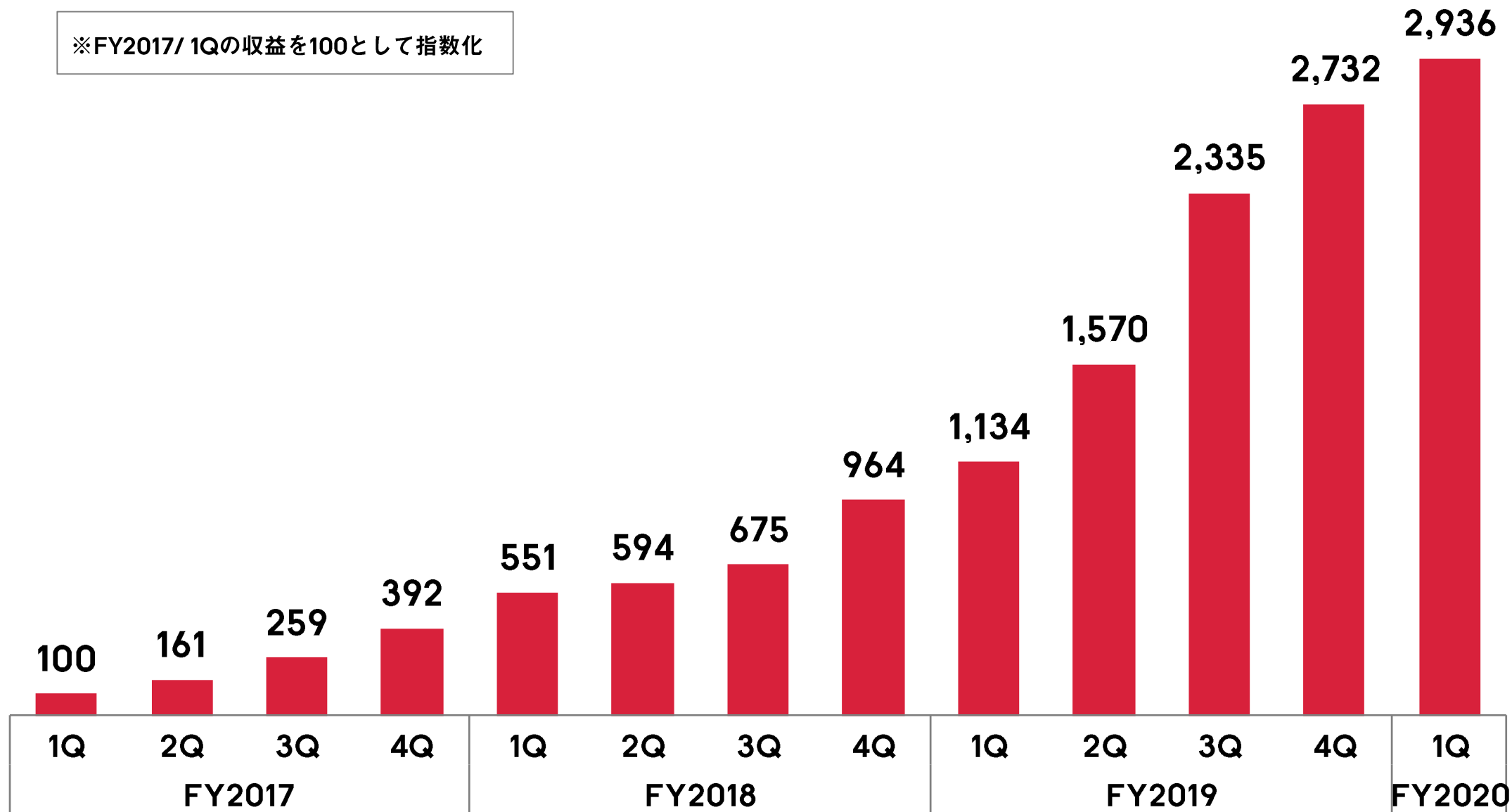


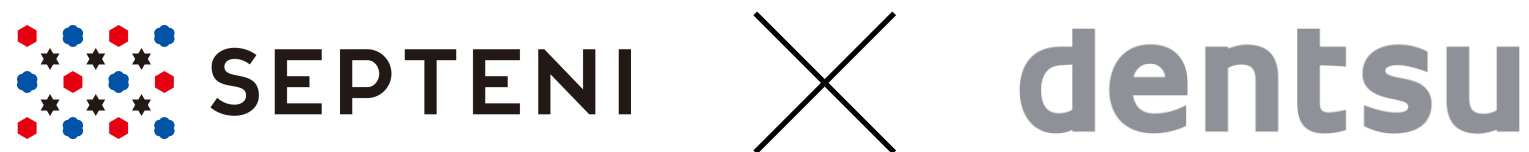


* ARPUの定義：マンガコンテンツ事業の収益（広告、課金、IP収益など）/MAU



※FY2017/1Qの収益を100として指数化





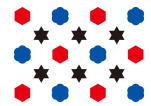
両社（セプターニグループ及び電通グループ）の連携により、

多様な才能を持った人材が集う働きがいあふれる組織環境を基盤として

顧客に対して最も優れたソリューションを提供することで業界の発展を牽引する、

国内最大のデジタルマーケティングパートナーになることを目指す

両社における専門性の違い・強みを活かし、短期・中期での施策を通じた
シナジー創出により顧客に提供する付加価値を向上させる



SEPTENI

短期・中期的施策群

dentsu

当社から電通グループへ
デジタルマーケティング事業の
ナレッジ、テクノロジーの提供

GANMA! を中心とした
当社メディアやプロダクトの
電通グループによる販売

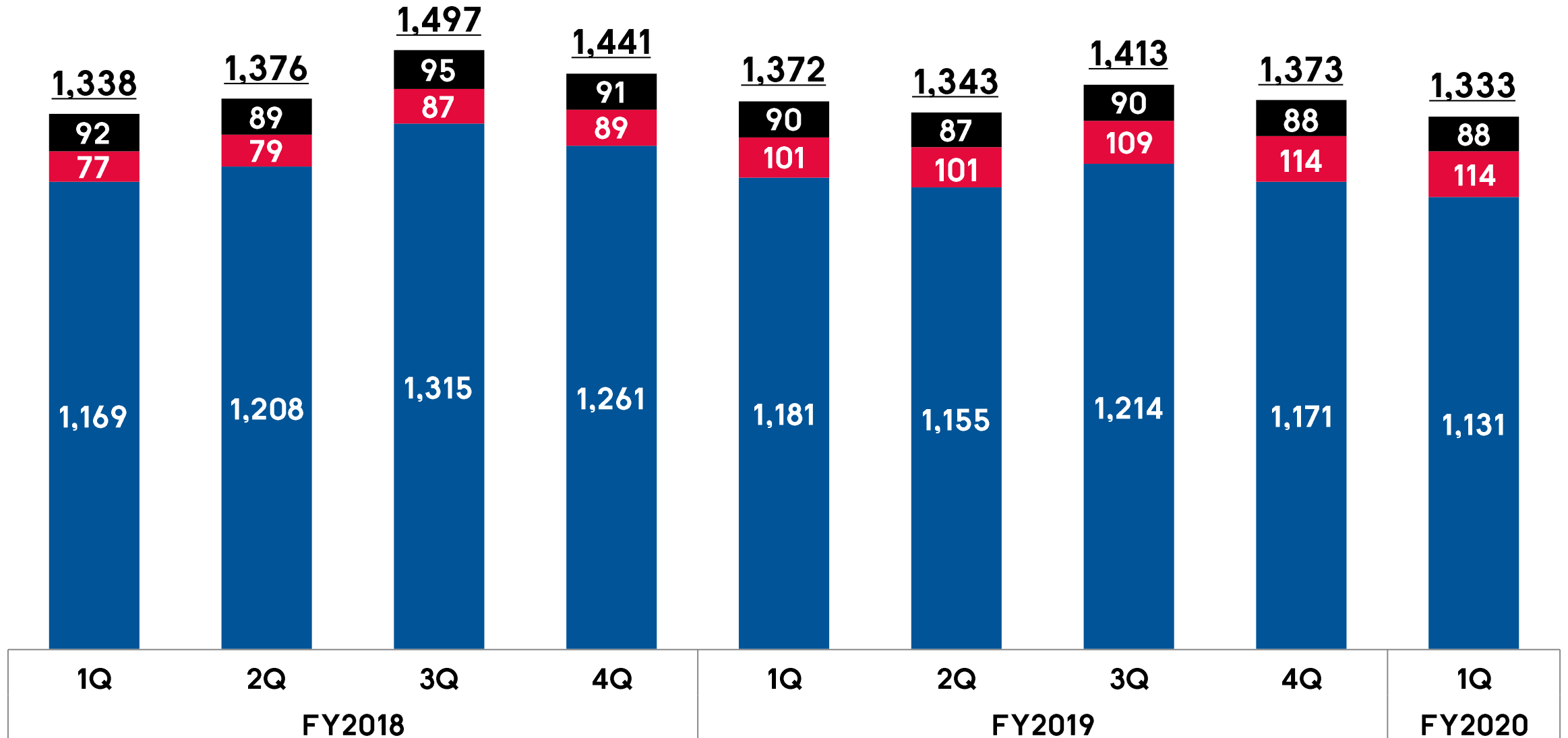
電通グループが取り扱う
デジタルマーケティング案件の
広告運用を当社より支援

両社が保有する
データ資産の相互活用

両社の顧客基盤を活用した
オンライン/オフライン広告の
統合マーケティング提案

■ デジタルマーケティング事業 ■ メディアプラットフォーム事業 ■ 持株会社（単位：名）

※FY2019/4QにLion & Lion社の構造改革により47名が退職



会 社 名	株式会社セプテーニ・ホールディングス
代 表 者	代表取締役 グループ社長執行役員 佐藤 光紀
所 在 地	東京都新宿区西新宿8-17-1 住友不動産新宿グランドタワー
証 券 コ ー ド	4293 (JASDAQ)
事 業 内 容	インターネット事業を中心に事業展開する企業グループを統括する持株会社
設 立 日	1990年10月29日
資 本 金	2,125百万円
発 行 済 株 式 数	138,916,500株 (うち自己株式10,724,240株) ※
連 結 従 業 員 数	1,333名 (従業員) うち1,125名 (正社員)

※役員報酬BIP (Board Incentive Plan) 信託が保有する当社株式1,739,200株は含んでおりません。

純粋持株会社
セプテーニ・ホールディングス
デジタルマーケティング事業

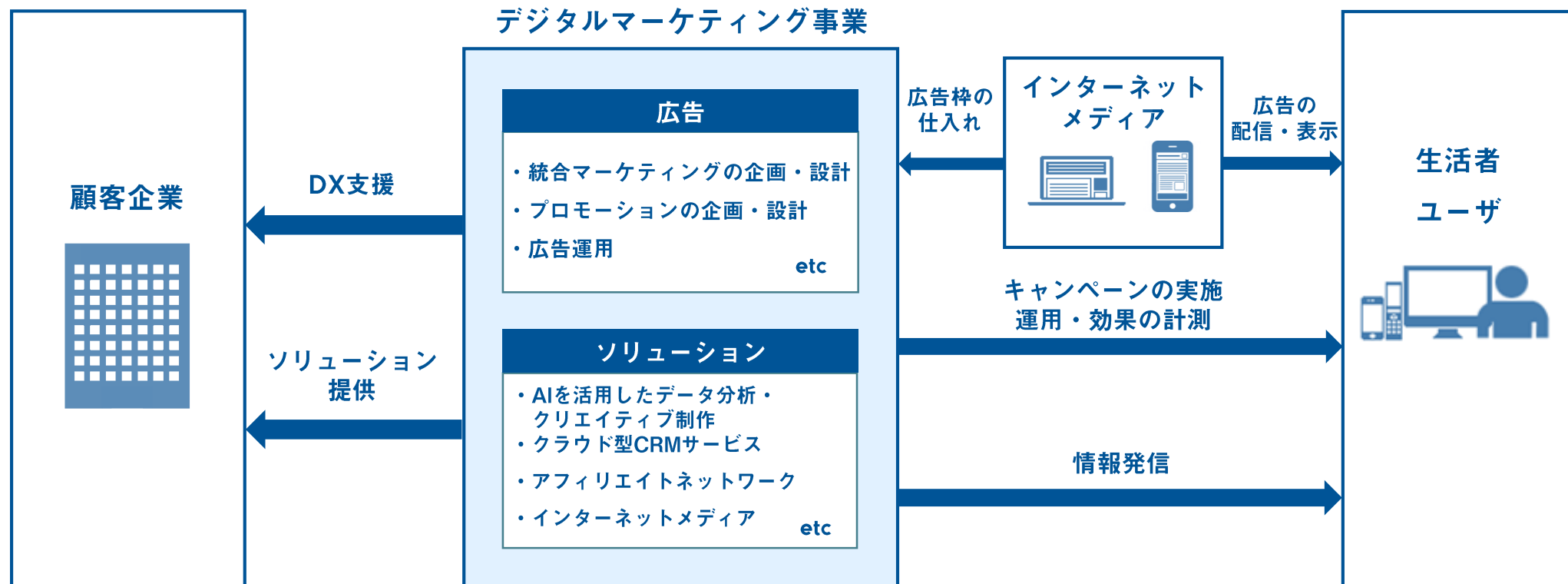
セプテーニ	デジタルマーケティング支援事業	Septeni Japan	デジタルマーケティング支援事業
MANGO	運用型デジタル広告オペレーション事業	ハイスコア	デジタルマーケティング支援事業
セプテーニ・オリジナル	ウェブサービスなどの企画・開発	Septeni Ad Creative	インターネット広告クリエイティブの企画・制作
セプテーニ・クロスゲート	アドネットワーク、プラットフォーム事業	トライコーン	CRMサービス事業
Septeni Asia Pacific	アジア太平洋地域におけるデジタルマーケティング支援事業	Septeni America	北米地域におけるデジタルマーケティング支援事業
七域広告	中国におけるデジタルマーケティング支援事業	SEPTENI TECHNOLOGY	ウェブサービスなどの企画、開発
JNJ INTERACTIVE	韓国におけるデジタルマーケティング支援事業	Lion Digital Global	東南アジア地域におけるデジタルマーケティング支援事業

メディアプラットフォーム事業

コミックスマート	マンガコンテンツ事業	gooddo	社会貢献プラットフォーム事業
ビビビット	採用プラットフォーム事業	Pharmarket	医療プラットフォーム事業
TowaStela	育児プラットフォーム事業	デライトチューブ	インターネットメディアの企画、制作、運営
HEDGEHOG PRODUCTS	アプリ・広告プロダクト開発		

新規事業開発
セプテーニ・ベンチャーズ

デジタル広告の販売と運用をはじめ、データ、AIを活用したソリューションの提供、電通グループとの提携によるオンライン・オフライン統合によるマーケティング支援等、デジタルマーケティングを中心として、企業のデジタルトランスフォーメーション（DX）の総合的な支援を行う。



「マンガコンテンツ事業」では、**自社IP(知的財産)の企画・開発**を目的にマンガ家の育成・支援を手がけるとともに、専属作家によるオリジナル作品を中心に構成されたマンガアプリ「GANMA!」を**自社メディア**として運営。

その他に、社内ベンチャーから生まれた新規事業として、「採用」「社会貢献」「医療」「育児」に関するプラットフォーム型の事業等を展開。



(単位：百万円)	2020年9月期 1Q末	2019年9月期 期末	増減	主な変動
流動資産合計	26,012	25,133	+879	営業債権 +912
非流動資産合計	6,995	5,280	+1,715	その他の金融資産 +145 使用権資産 +1,578※
資産合計	33,007	30,413	+2,594	
流動負債合計	13,581	11,729	+1,851	営業債務 +771 その他の金融負債 +1,086※
非流動負債合計	4,409	3,875	+534	その他の金融負債 +534※
負債合計	17,990	15,604	+2,386	
資本合計	15,017	14,809	+208	利益剰余金 +143
負債及び資本合計	33,007	30,413	2,594	

※ 2020年9月期よりIFRS16（リース会計基準）の適用に伴い、将来において支払うべき賃借料等を、資産の部における使用権資産、負債の部におけるその他の金融負債として計上

(単位：百万円)	2020年9月期 1Q (10-12月)	主な内訳	2019年9月期 1Q (10-12月)
営業活動による キャッシュ・フロー	728	減価償却費及び償却費+189※ 法人所得税の支払額△106	636
投資活動による キャッシュ・フロー	△112	有価証券の売却による収入+52 有価証券の取得による支出△82 その他+36	△140
財務活動による キャッシュ・フロー	△649	短期借入金の返済による支出+275 リース負債の返済による支出△204※	△723
現金及び現金同等物に 係る換算差額	34		△36
現金及び現金同等物の 増減額 (△は減少)	0		△263
現金及び現金同等物の 期末残高	14,488		14,660

※IFRS16 (リース会計基準) の適用に伴う影響